

第3章 予 防

1 危険物規制等

(1) 危険物施設の数

令和7年3月31日現在の県下の危険物施設の総数（設置許可施設数）は、4,298施設（対前年度比34施設減）となっている。（図3-1）

(2) 危険物施設の規模別構成

令和7年3月31日現在における県下の危険物施設総数に占める規模別（貯蔵最大数量又は取扱最大数量によるもの）の施設数は、危険物施設の危険性の度合いを端的に表している指定数量の倍数で見ると指定数量の50倍以下の危険物施設が全体の約7割を占めている。（図3-2）

(3) 危険物施設における事故

令和6年中の県下の危険物施設における事故発生件数は、13件（対前年比2件減）となっており、その内訳は、火災・爆発3件、流出8件、破損1件、その他1件となっている。

また、発生原因については、腐食疲労等劣化、維持管理不十分、監視不十分と多岐に渡っている。

(4) 危険物取扱者試験

令和6年度中の県下の危険物取扱者試験の受験者数は4,388人、合格者数は1,424人で合格率は32.5%となっている。

この状況を試験の種類別にみると、受験者数で乙種第4類が全体の約72.4%を占めており、合格者数でも全体の約62.3%を占めているが、合格率は乙種第2類が52.9%と最も高くなっている。（表3-1）

(5) 危険物取扱者保安講習

危険物施設において危険物の取扱い作業に従事する危険物取扱者は、原則3年以内に、危険物の取扱作業の保安に関する講習を受けなければならないこととされている。

令和6年度中は、県下で2,611人が受講している。

表3-1 令和6年度危険物取扱者試験実施状況

試験の種類	甲種	乙種						丙種	計
		第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類		
受験者数(人)	242	99	138	185	3,176	216	212	120	4,388
合格者数(人)	63	50	73	88	887	113	106	44	1,424
合格率(%)	26.0	50.5	52.9	47.6	27.9	52.3	50.0	36.7	32.5

図 3-1 危険物施設数（令和 7 年 3 月 31 日現在）

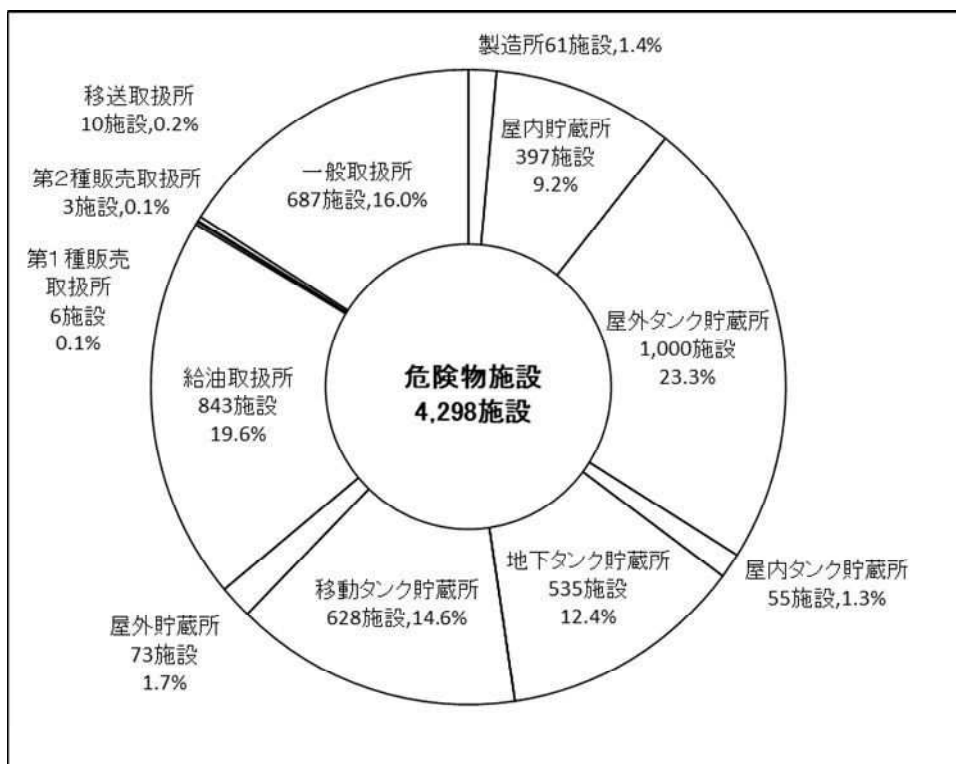
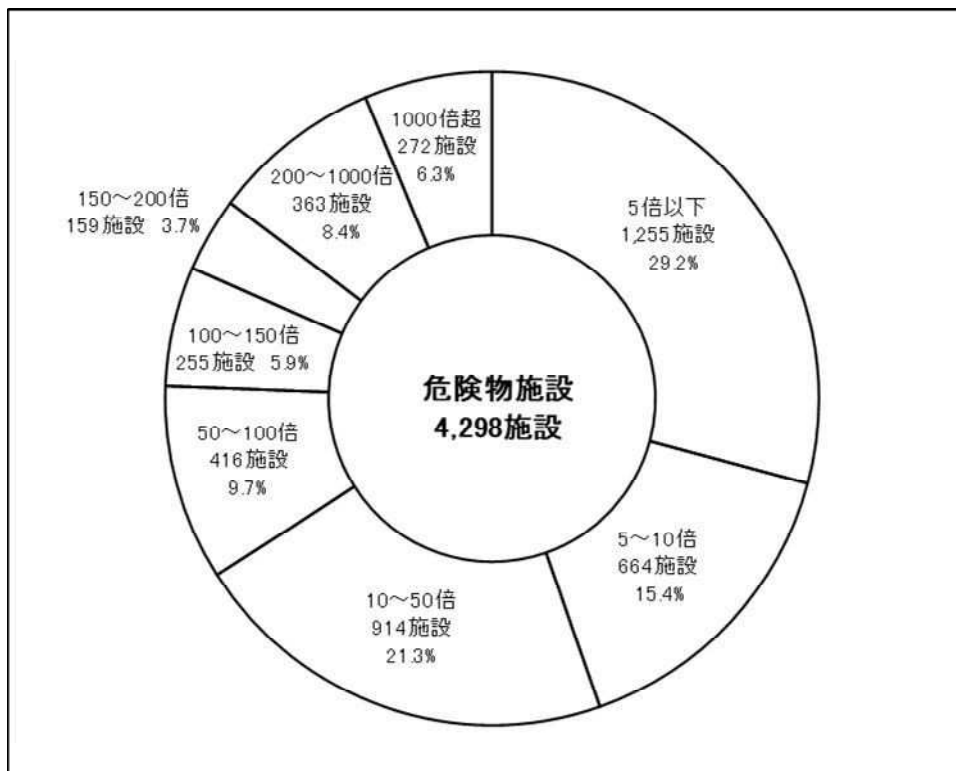


図 3-2 危険物施設の規模別構成比（令和 7 年 3 月 31 日現在）



危険物施設統計表

表 3-2 消防本部別危険物施設数(設置許可施設数) (令和7年3月31日現在)

表 3-3 消防本部別危険物施設数(完成検査済証交付施設数)
(令和7年3月31日現在)

表 3-4 類別危険物施設数(設置許可施設数) (令和7年3月31日現在)

表 3-5 類別危険物施設数(完成検査済証交付施設数)
(令和7年3月31日現在)

表 3-6 製造所等に対する立入検査の状況 (令和6年度中)

表 3-2 消防本部別危険物施設数(設置許可施設数) (令和 7 年 3 月 31 日現在)

消防本部名	合 計	製 造 所	貯 蔵 所										取 扱 所					
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	貯 蔵 所		屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 者	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
						貯 準 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	貯 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所											
大 分 市	2,069	57	1,412	204	657	44	158	27	162	0	334	28	600	270	3	2	8	317
別 府 市	138	0	80	7	9	0	0	7	50	0	7	0	58	40	0	0	0	18
中 津 市	237	1	135	41	36	0	0	2	30	0	18	8	101	53	0	0	0	48
佐 伯 市	284	1	157	28	44	1	1	4	41	0	35	5	126	72	2	0	0	52
白 杵 市	141	1	87	14	21	0	0	0	33	0	13	6	53	33	0	1	0	19
津 久 見 市	119	0	68	10	25	1	5	5	8	0	18	2	51	23	0	0	1	27
竹 田 市	96	0	52	0	8	0	0	0	22	0	21	1	44	28	0	0	0	16
豊 後 高 田 市	98	0	53	8	15	0	0	1	16	0	12	1	45	28	0	0	0	17
宇 佐 市	145	0	74	12	21	0	0	1	21	0	15	4	71	46	0	0	0	25
豊 後 大 野 市	159	1	95	6	42	0	0	3	12	0	28	4	63	41	0	0	0	22
由 布 市	110	0	72	7	10	0	0	1	42	0	8	4	38	26	0	0	0	12
国 東 市	137	0	85	24	21	3	0	1	16	0	18	5	52	41	0	0	1	10
日 田 玖 珠 広 域 消 防 組 合	360	0	186	19	45	0	0	3	59	0	56	4	174	100	1	0	0	73
杵 築 速 見 消 防 組 合	205	0	132	17	46	0	0	0	23	0	45	1	73	42	0	0	0	31
合 計	4,298	61	2,688	397	1,000	49	164	55	535	0	628	73	1,549	843	6	3	10	687

表 3-3 消防本部別危険物施設数(完成検査済証交付施設数)(令和7年3月31日現在)

消防本部名	合 計	製 造 所	貯 蔵 所												取 扱 所					
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	貯 準 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		貯 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 者	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
						貯 準 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	旧 法 タ ン ク 貯 蔵 所	貯 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	旧 法 タ ン ク 貯 蔵 所											
大 分 市	2,058	57	1,406	202	656	44	31	158	135	27	160	0	333	28	595	270	3	2	8	312
別 府 市	137	0	79	7	9	0	0	0	0	7	49	0	7	0	58	40	0	0	0	18
中 津 市	236	1	135	41	36	0	0	0	0	2	30	0	18	8	100	52	0	0	0	48
佐 伯 市	283	1	157	28	44	1	1	1	1	4	41	0	35	5	125	72	2	0	0	51
臼 杵 市	138	1	85	13	21	0	0	0	0	0	32	0	13	6	52	33	0	1	0	18
津 久 見 市	118	0	67	10	25	1	1	5	5	5	7	0	18	2	51	23	0	0	1	27
竹 田 市	95	0	51	0	8	0	0	0	0	0	21	0	21	1	44	28	0	0	0	16
豊 後 高 田 市	98	0	53	8	15	0	0	0	0	1	16	0	12	1	45	28	0	0	0	17
宇 佐 市	143	0	73	12	21	0	0	0	0	1	20	0	15	4	70	46	0	0	0	24
豊 後 大 野 市	154	1	92	6	40	0	0	0	0	2	12	0	28	4	61	41	0	0	0	20
由 布 市	110	0	72	7	10	0	0	0	0	1	42	0	8	4	38	26	0	0	0	12
国 東 市	137	0	85	24	21	3	2	0	0	1	16	0	18	5	52	41	0	0	1	10
日 田 玖 珠 広 域 消 防 組 合	358	0	186	19	45	0	0	0	0	3	59	0	56	4	172	98	1	0	0	73
杵 築 速 見 消 防 組 合	201	0	128	16	43	0	0	0	0	0	23	0	45	1	73	42	0	0	0	31
合 計	4,266	61	2,669	393	994	49	35	164	141	54	528	0	627	73	1,536	840	6	3	10	677

表 3-4 類別危険物施設数(設置許可施設数) (令和 7 年 3 月 31 日現在)

		合 計	製 造 所	貯 蔵 所									取 扱 所						
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	準 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 者	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
							準 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所											
単 独	第 1 類	12	0	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
	第 2 類	15	0	9	3	2	0	0	0	2	0	2	0	6	0	0	0	0	6
	第 3 類	8	0	6	1	4	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2
	第 4 類	4,118	44	2,581	339	971	49	164	55	533	0	610	73	1,493	843	5	3	10	632
	第 5 類	50	0	44	16	15	0	0	0	0	0	13	0	6	0	0	0	0	6
	第 6 類	11	0	10	0	8	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1
混 在		84	17	29	29	0	0	0	0	0	0	0	38	0	1	0	0	37	
総 計		4,298	61	2,688	397	1,000	49	164	55	535	0	628	73	1,549	843	6	3	10	687

注意： 「単独」とは類を同じくする危険物のみを貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいい、「混在」とは類を異にする危険物を貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいう。

表 3-5 類別危険物施設数(完成検査済証交付施設数) (令和 7 年 3 月 31 日現在)

		合 計	製 造 所	貯 蔵 所									取 扱 所						
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	準 特 定 屋 外 タン ク 貯 蔵 所		屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 者	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
							特 定 屋 外 タン ク 貯 蔵 所	準 特 定 屋 外 タン ク 貯 蔵 所											
単 独	第 1 類	10	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	第 2 類	15	0	9	3	2	0	0	0	2	0	2	0	6	0	0	0	0	6
	第 3 類	8	0	6	1	4	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2
	第 4 類	4,090	44	2,564	337	965	49	164	54	526	0	609	73	1,482	840	5	3	10	624
	第 5 類	50	0	44	16	15	0	0	0	0	0	13	0	6	0	0	0	0	6
	第 6 類	11	0	10	0	8	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1
混 在		82	17	28	28	0	0	0	0	0	0	0	0	37	0	1	0	0	36
総 計		4,266	61	2,669	393	994	49	164	54	528	0	627	73	1,536	840	6	3	10	677

注意： 「単独」とは類を同じくする危険物のみを貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいい、「混在」とは類を異にする危険物を貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいう。

表 3-6 製造所等に対する立入検査の状況（令和 6 年度中）

消防本部名	合 計		製 造 所		貯 蔵 所														取 扱 所													
	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	小 計		屋内貯蔵所		貯屋外蔵タンク		貯屋内蔵タンク		貯地下蔵タンク		貯簡易蔵タンク		貯移動蔵タンク		屋外貯蔵所		小 計		給油取扱所		取第一扱種販者売		取第二扱種販所売		移送取扱所		一般取扱所	
					検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数	検査施設数	延回数
大 分 市	1,088	1,088	54	54	569	569	143	143	362	362	12	12	29	29	0	0	0	0	23	23	465	465	206	206	1	1	1	1	8	8	249	249
別 府 市	46	77	0	0	20	23	0	0	2	2	2	2	14	17	0	0	2	2	0	0	26	54	22	50	0	0	0	0	0	0	4	4
中 津 市	60	60	0	0	22	22	9	9	1	1	0	0	0	0	0	0	12	12	0	0	38	38	28	28	0	0	0	0	0	0	10	10
佐 伯 市	75	76	0	0	38	39	1	1	36	37	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	37	37	37	37	0	0	0	0	0	0	0	0
臼 杵 市	57	57	0	0	36	36	6	6	5	5	0	0	10	10	0	0	11	11	4	4	21	21	16	16	0	0	1	1	0	0	4	4
津 久 見 市	22	24	0	0	13	15	3	3	0	0	0	0	2	2	0	0	6	8	2	2	9	9	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0
竹 田 市	10	12	0	0	4	6	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	4	1	1	6	6	5	5	0	0	0	0	0	0	1	1
豊 後 高 田 市	45	46	0	0	23	23	1	1	6	6	1	1	6	6	0	0	8	8	1	1	22	23	14	14	0	0	0	0	0	0	8	9
宇 佐 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊 後 大 野 市	48	49	0	0	17	18	1	1	3	3	0	0	2	2	0	0	11	12	0	0	31	31	21	21	0	0	0	0	0	0	10	10
由 布 市	4	4	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 東 市	50	50	0	0	39	39	16	16	9	9	0	0	5	5	0	0	7	7	2	2	11	11	10	10	0	0	0	0	0	0	1	1
日 田 玖 珠 広 域 消 防 組 合	51	51	0	0	31	31	3	3	4	4	0	0	11	11	0	0	12	12	1	1	20	20	18	18	0	0	0	0	0	0	2	2
杵 築 速 見 消 防 組 合	63	63	0	0	49	49	0	0	1	1	0	0	2	2	0	0	46	46	0	0	14	14	7	7	0	0	0	0	0	0	7	7
合 計	1,619	1,657	54	54	865	874	183	183	430	431	15	15	81	84	0	0	122	127	34	34	700	729	393	421	1	1	2	2	8	8	296	297

2 防火対象物等

(1) 防火対象物数

令和7年3月31日現在の県下の防火対象物の数は、45,108件（対前年度比1,523減）となっている。（表3-8）

(2) 防火管理者

消防法では、多数の人を収容する防火対象物の管理権限者に対して、自主防火管理体制の中核となる防火管理者を選任し、消火、通報及び避難訓練の実施等を定めた防火管理に係る消防計画の作成等、防火管理上必要な業務を行わせることを義務づけている。

令和7年3月31日現在、法令により防火管理者を選任しなければならない防火対象物は、県下に10,902件あり、そのうち約80.1%に当たる8,736件について防火管理者が選任され、その旨が消防本部に届け出されている。

また、防火管理者が自らの事業所等の適正な防火管理業務を遂行するために防火管理に係る消防計画を作成し、その旨を消防本部に届け出ている防火対象物は8,552件で全体の約78.4%となっている。（表3-9、3-10）

(3) 立入検査

消防機関は、火災予防のために必要があるときは、消防法第4条の規定により防火対象物に立ち入って検査を行っている。

令和6年中に県下の消防本部が行った立入検査回数は、6,187回となっている。（表3-8）

3 消防用設備等

(1) 消防用設備等の設置の現況

消防法では、防火対象物の関係者は、当該防火対象物の用途、規模、構造及び収容人員に応じ、所要の消防用設備等を設置し、かつ、それを適正に維持しなければならないとされている。(表 3-11)

主な消防用設備等の設置状況をみると、令和7年3月31日現在、設置が必要な防火対象物のうち自動火災報知設備は99.4%、スプリンクラー設備は100.0%の防火対象物で設置されている。(表 3-12)

(2) 消防設備士試験

消防用設備等は、消防の用に供する機械器具等により性能の確保が図られているが、工事又は整備の段階において不備、欠陥があると、火災が発生した際に本来の機能を発揮することができなくなるため、一定の消防設備等の工事又は整備は、消防設備士に限って行うことができることとされている。

令和6年度の県下の消防設備士試験の受験者は824人、合格者数は271人で合格率は32.9%となっている。(表 3-7)

表 3-7 令和6年度消防設備士試験実施状況

試験の種類	甲種						乙種							計
	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類	
受験者数(人)	9	113	19	22	202	31	18	10	25	61	2	282	30	824
合格者数(人)	4	33	3	9	61	12	2	3	8	18	1	96	21	271
合格率(%)	44.4	29.2	15.8	40.9	30.2	38.7	11.1	30.0	32.0	29.5	50.0	34.0	70.0	32.9

防火対象物統計表

表 3-8 防火対象物数、立入検査及び消防用設備等設置検査実施状況
(令和 7 年 3 月 31 日現在)

表 3-9 甲種防火対象物防火管理者選任状況等(令和 7 年 3 月 31 日現在)

表 3-10 乙種防火対象物防火管理者選任状況等(令和 7 年 3 月 31 日現在)

表 3-11 消防用設備等の点検報告等の実施状況 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

表 3-12 自動火災報知設備及びスプリンクラー設備設置状況
(令和 7 年 3 月 31 日現在)

表 3-8 防火対象物数、立入検査及び消防用設備等設置検査実施状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

防火対象物の区分	用途、態様等	防火対象物数								立入検査	消防法第44条第2号に基づく前則の適用	消防用設備又は特殊消防用設備等設置検査				
		総数 (A+B+F)	地上5階未満(地下のみを除く) A	地上5階以上 B	小計 (A+B)	地下のみ			区分			検査を要する対象物		検査届出対象物 対象物数	検査済	
						うち地下1階 C	うち地下2階 D	うち地下3階以下 E				対象物数	対象物数			
1	イ 劇場、映画館	77	76	1	77	5	1	0	0	23	0	24	58	11	9	
	ロ 公会堂又は集会場	1,057	1,055	2	1,057	16	1	0	0	109	0	26	461	6	6	
2	イ キャバレー等	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	22	1	0	0	
	ロ 遊技場又はダンスホール	112	107	5	112	2	0	0	0	39	0	24	101	8	4	
	ハ 風俗営業等	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	18	16	2	18	1	0	0	0	11	0	16	19	1	1	
3	イ 待合、料理店等	52	52	0	52	2	0	0	0	9	0	21	35	0	0	
	ロ 飲食店	1,163	1,117	46	1,163	31	0	0	0	190	0	33	425	25	21	
4	百貨店、マーケット等	1,905	1,882	23	1,905	15	1	0	0	495	0	28	1,009	76	63	
5	イ 旅館、ホテル	1,382	1,192	187	1,379	146	6	0	3	308	0	18	1,316	123	64	
	ロ 寄宿舎、共同住宅等	12,442	10,512	1,930	12,442	118	1	0	0	622	0	55	5,740	189	153	
6	イ	(1) 特定診療科病院	77	55	22	77	11	1	0	0	38	0	16	76	15	8
		(2) 特定診療科有床診療所	99	92	7	99	5	0	0	0	30	0	16	70	6	3
		(3) (1)(2)以外の病院等	199	171	28	199	26	0	0	0	108	0	18	177	16	13
		(4) 無床診療所、無床助産所	566	556	10	566	11	1	0	0	61	0	26	324	31	24
		(5) 老人短期入院施設等	694	674	20	694	22	1	0	0	319	0	17	654	60	48
	ロ	(1) 救護施設	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	15	2	0	0
		(2) 乳児院	2	2	0	2	0	0	0	0	1	0	15	2	0	0
		(3) 障害児入所施設	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	15	4	1	1
		(4) 障害者支援施設等	65	65	0	65	2	0	0	0	27	0	15	61	6	4
		(5) 老人デイサービス等	309	305	4	309	6	0	0	0	102	0	24	193	19	15
	ハ	(1) 更生施設	43	43	0	43	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0
		(2) 保育所等	517	517	0	517	9	0	0	0	136	0	26	380	30	24
		(3) 児童発達支援センター等	97	97	0	97	3	0	0	0	32	0	22	38	11	10
		(4) 地域活動支援センター等	458	456	2	458	2	0	0	0	180	0	23	265	21	15
		(5) 幼稚園、盲学校等	211	210	1	211	3	0	0	0	48	0	33	164	9	8
7	小学校、中学校等	1,733	1,679	54	1,733	45	0	0	0	343	0	55	1,361	52	46	
8	図書館、博物館等	114	112	2	114	7	0	0	0	11	0	55	60	2	1	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	19	16	3	19	0	0	0	0	7	0	32	16	4	0	
	ロ 9項(イ)以外の公衆浴場	110	109	1	110	4	0	0	0	22	0	55	40	1	1	
10	車両の停車場等	39	39	0	39	0	0	0	0	4	0	55	15	1	1	
11	神社、寺院、教会等	889	887	2	889	24	0	0	0	96	0	56	268	9	7	
12	イ 工場又は作業場	4,497	4,455	42	4,497	28	3	1	0	397	0	55	2,381	150	138	
	ロ 映画スタジオ等	7	5	2	7	0	0	0	0	2	0	55	5	0	0	
13	イ 自動車車庫又は駐車場	549	531	17	548	3	0	0	1	72	0	55	230	6	5	
	ロ 飛行機等の格納庫	7	7	0	7	0	0	0	0	0	0	55	6	0	0	
14	倉庫	3,566	3,558	7	3,565	8	0	0	1	217	0	55	1,320	40	32	
15	上記以外の事業場	5,969	5,781	184	5,965	236	35	5	4	578	0	56	2,184	168	151	
16	イ 複合用途防火対象物	3,676	3,252	424	3,676	148	8	1	0	958	0	21	2,240	155	101	
	ロ 上記以外の複合用と防火対象物	2,303	1,972	331	2,303	39	2	0	0	551	0	55	1,238	27	25	
16の2	地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	
16の3	準地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	
17	重要文化財、重要美術品等	72	72	0	72	0	0	0	0	39	0	55	17	0	0	
18	延長50m以上のアーケード	5	5	0	5	0	0	0	0	2	0	48	4	0	0	
19	市町村長が指定する林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20	総務省令で定める舟車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		45,108	41,740	3,359	45,099	978	61	7	9	6,187	0	1,464	22,960	1,279	1,002	

表 3-9 甲種防火対象物防火管理者選任状況等（令和 7 年 3 月 31 日現在）

防火対象物の区分	用途、態様等	法第 8 条該当防火対象物数 (A+B)	管理権原が単一の対象物						管理権原が2以上に分かれている対象物										
			対象物数 A	防火管理者		消防計画		対象物数 B [B≥ C+D+E]	防火管理者の選任が完全に実施されているもの						部分的に防火管理者の選任がなされているもの				
				届出済 対象物数	令第 3 条 第 2 項 適用	届出済 対象物数	令第 3 条 第 2 項 適用		防火管理者が2人以上選任されているもの		消防計画		対象物数 E	届出防火管理者数	令第 3 条 第 3 項 非該当	令第 3 条 第 3 項 該当	一部分の 消防計画 届出防火 対象物数 b		
									対象物数 D	届出防火管理者数	令第 3 条 第 3 項 非該当	令第 3 条 第 3 項 該当						全体の消 防計画届 出済対象 物数	一部分の 消防計画 届出防火 対象物数 a
1	イ 劇場、映画館	29	29	25	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 公会堂又は集会場	418	416	354	0	342	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	
2	イ キャバレー等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 遊技場又はダンスホール	73	73	70	0	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ハ 風俗営業等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	18	18	18	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	イ 待合、料理店等	26	26	20	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 飲食店	365	363	293	1	283	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	
4	百貨店、マーケット等	915	906	807	0	793	0	9	0	5	10	0	4	0	4	4	0	2	
5	イ 旅館、ホテル	507	500	443	2	430	2	7	1	2	4	0	0	1	4	4	0	1	
	ロ 寄宿舎、共同住宅等	1,447	1446	1112	4	1,090	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	イ	(1) 特定診療科病院	58	58	57	0	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 特定診療科有床診療所	78	78	76	1	75	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) (1)(2)以外の病院等	122	121	120	0	118	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
		(4) 無床診療所、無床助産所	97	97	89	1	88	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	(1) 老人短期入院施設等	522	522	507	5	506	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 救護施設	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) 乳児院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4) 障害児入所施設	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(5) 障害者支援施設等	38	38	35	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	(1) 老人デイサービス等	101	101	99	0	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 更生施設		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) 保育所等		327	327	320	1	317	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) 児童発達支援センター等		22	22	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(5) 地域活動支援センター等		87	87	82	0	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ニ 幼稚園、盲学校等	98	96	91	1	89	1	2	0	1	2	0	1	0	1	1	0	0		
7	小学校、中学校等	413	411	401	0	397	0	2	0	1	1	1	1	0	1	1	0	0	
8	図書館、博物館等	48	48	36	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	9	9	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 9項(イ)以外の公衆浴場	17	17	17	1	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	車両の停車場等	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	神社、寺院、教会等	147	146	102	0	96	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
12	イ 工場又は作業場	260	258	239	0	228	0	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	
	ロ 映画スタジオ等	3	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13	イ 自動車車庫又は駐車場	3	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 飛行機等の格納庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14	倉庫	29	28	25	0	25	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
15	上記以外の事業場	676	672	606	1	598	0	4	1	0	0	0	1	0	3	3	0	0	
16	イ 複合用途防火対象物	1,661	1606	1318	3	1,293	3	55	4	12	26	1	15	1	22	23	1	12	
	ロ 上記以外の複合用と防火対象物	413	407	348	0	342	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
16の2	地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3	準地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17	重要文化財、重要美術品等	4	4	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高層建築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		9,037	8,942	7,749	21	7,600	20	95	9	21	43	2	24	2	42	43	3	15	

表 3-10 乙種防火対象物防火管理者選任状況等（令和 7 年 3 月 31 日現在）

防火対象物の区分	用途、態様等	法第 8 条該当防火対象物数 (A+B)	管理権原が単一の対象物					管理権原が2以上に分かれている対象物									
			対象物数 A	防火管理者		消防計画		対象物数 B [B≧ C+D+E]	防火管理者の選任が完全実施されているもの				部分的に防火管理者の選任がなされているもの				
				届出済 対象物数	令第 3 条 第 2 項 適用	届出済 対象物数	令第 3 条 第 2 項 適用		防火管理者が2人以上 選任されているもの		消防計画		対象物数 E	届出防火 管理者数	一部分の消 防計画届出 防火対象物 数 b		
									対象物数 D	届出防火 管理者数	全体の消防 計画届出済 対象物数	一部分の消 防計画届出 防火対象物 数 a					
1	イ 劇場、映画館	4	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 公会堂又は集会場	432	432	132	1	122	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	イ キャバレー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 遊技場又はダンスホール	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ハ 風俗営業等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	イ 待合、料理店等	9	9	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 飲食店	410	403	248	1	246	2	7	0	0	0	0	0	7	3	1	
4	百貨店、マーケット等	315	311	152	1	149	1	4	0	1	1	0	0	3	1	0	
5	イ 旅館、ホテル	55	53	42	0	38	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	
	ロ 寄宿舎、共同住宅等	28	28	13	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	イ	(1) 特定診療科病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 特定診療科有床診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) (1)(2)以外の病院等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4) 無床診療所、無床助産所	12	12	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	(1) 老人短期入院施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 救護施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) 乳児院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4) 障害児入所施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(5) 障害者支援施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	(1) 老人デイサービス等	21	21	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 更生施設		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) 保育所等		60	60	57	0	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) 児童発達支援センター等		5	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(5) 地域活動支援センター等		18	18	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ニ 幼稚園、盲学校等	7	7	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	小学校、中学校等	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	図書館、博物館等	13	13	8	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 9項(イ)以外の公衆浴場	22	21	14	0	14	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	
10	車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	神社、寺院、教会等	98	97	37	0	33	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	
12	イ 工場又は作業場	15	15	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 映画スタジオ等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13	イ 自動車車庫又は駐車場	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 飛行機等の格納庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14	倉庫	4	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
15	上記以外の事業場	121	121	84	0	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16	イ 複合用途防火対象物	179	177	97	1	91	1	2	0	0	0	0	0	2	1	1	
	ロ 上記以外の複合用と防火対象物	21	20	16	0	16	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	
16の2	地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3	準地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17	重要文化財、重要美術品等	10	10	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高層建築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		1,865	1,847	987	4	952	5	18	1	2	2	0	0	15	6	2	

表 3-11 消防用設備等の点検報告等の実施状況（令和7年3月31日現在）

防火対象物の区分	用途、態様等	点検を要する防火対象物					報告済防火対象物					点検指定対象物						
		総数 A [B+D] [A≥F]	1000㎡未満 B	特定一 階段等 C	1000㎡以上 D	特定一 階段等 E	総数 F [G+I]	1000㎡未満 G	特定一 階段等 H	1000㎡以上 I	特定一 階段等 J	要点検対象物			報告済対象物			
												1000㎡以上	1000㎡未満で 特定一 階段等	1000㎡未満で 特定一 階段等	1000㎡以上	1000㎡未満で 特定一 階段等	1000㎡未満で 特定一 階段等	
1	イ 劇場、映画館	78	46	0	32	1	47	23	0	24	1	32	1	0	24	1	0	
	ロ 公会堂又は集会場	1,061	956	1	105	1	363	288	0	75	1	105	1	1	75	1	0	
2	イ キャバレー等	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	
	ロ 遊技場又はダンスホール	114	44	0	70	5	84	27	0	57	5	70	5	0	57	5	0	
	ハ 風俗営業等	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	23	20	1	3	1	15	12	1	3	1	3	1	1	3	1	1	
3	イ 待合、料理店等	53	46	1	7	0	9	6	0	3	0	7	0	1	3	0	0	
	ロ 飲食店	1,412	1,363	33	49	4	328	310	21	18	1	49	4	33	18	1	21	
4	百貨店、マーケット等	1,977	1,458	6	519	4	1,009	641	3	368	2	519	4	6	368	2	3	
5	イ 旅館、ホテル	2,393	2,100	43	293	27	872	662	23	210	22	293	27	43	210	22	23	
	ロ 寄宿舎、共同住宅等	12,132	9,599	0	2,533	0	4,927	3,224	0	1,703	0	2,384	0	0	1,631	0	0	
6	イ	(1) 特定診療科病院	77	5	0	72	2	53	0	0	53	2	72	2	0	53	2	0
		(2) 特定診療科有床診療所	81	44	3	37	4	61	34	1	27	4	37	4	3	26	4	1
		(3) (1)(2)以外の病院等	225	90	6	135	10	167	52	4	115	9	135	10	6	110	9	4
		(4) 無床診療所、無床助産所	580	527	13	53	4	264	225	8	39	4	53	4	13	38	4	8
		(1) 老人短期入院施設等	701	387	4	314	8	477	249	3	228	5	314	8	4	223	5	3
	ロ	(2) 救護施設	2	0	0	2	0	2	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0
		(3) 乳児院	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		(4) 障害児入所施設	4	3	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0
		(5) 障害者支援施設等	69	40	0	29	0	45	24	0	21	0	29	0	0	21	0	0
		(1) 老人デイサービス等	356	319	1	37	0	192	166	1	26	0	37	0	1	26	0	1
	ハ	(2) 更生施設	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) 保育所等	560	510	4	50	0	356	322	4	34	0	50	0	4	34	0	4
		(4) 児童発達支援センター等	147	143	3	4	0	55	54	1	1	0	4	0	3	1	0	1
		(5) 地域活動支援センター等	565	538	4	27	2	359	339	3	20	1	27	2	4	20	1	3
		ニ 幼稚園、盲学校等	218	172	2	46	0	141	106	2	35	0	46	0	2	35	0	2
	7	小学校、中学校等	1,668	710	0	958	0	1,282	511	0	771	0	851	0	0	696	0	0
8	図書館、博物館等	109	79	0	30	0	63	40	0	23	0	27	0	0	20	0	0	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	19	19	8	0	0	4	4	1	0	0	0	0	8	0	0	1	
	ロ 9項(イ)以外の公衆浴場	167	158	0	9	0	79	73	0	6	0	8	0	0	5	0	0	
10	車両の停車場等	38	36	0	2	0	22	21	0	1	0	1	0	0	1	0	0	
11	神社、寺院、教会等	748	693	0	55	0	150	108	0	42	0	49	0	0	36	0	0	
12	イ 工場又は作業場	4,468	3,295	0	1,173	0	1,518	819	0	699	0	987	0	0	609	0	0	
	ロ 映画スタジオ等	7	4	0	3	0	3	1	0	2	0	3	0	0	2	0	0	
13	イ 自動車車庫又は駐車場	545	423	0	122	0	233	141	0	92	0	118	0	0	89	0	0	
	ロ 飛行機等の格納庫	7	5	0	2	0	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
14	倉庫	3,512	3,024	0	488	0	997	720	0	277	0	417	0	0	249	0	0	
15	上記以外の事業場	5,459	4,270	0	1,189	0	2,160	1,473	0	687	0	1,006	0	0	612	0	0	
16	イ 複合用途防火対象物	3,407	2,671	38	736	18	1,118	637	14	481	15	736	18	38	481	15	14	
	ロ 上記以外の複合用と防火対象物	2,016	1,507	0	509	0	806	453	0	353	0	489	0	0	345	0	0	
16の2	地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3	準地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17	重要文化財、重要美術品等	86	81	0	5	0	50	45	0	5	0	5	0	0	5	0	0	
18	延長50m以上のアーケード	4	1	0	3	0	1	0	0	1	0	2	0	0	1	0	0	
19	市町村長が指定する林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20	総務省令で定める舟車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		45,098	35,394	172	9,704	91	18,318	11,813	91	6,505	73	8,970	91	172	6,130	73	91	

表 3-12 自動火災報知設備及びスプリンクラー設備設置状況（令和7年3月31日現在）

防火対象物の区分	用途、態様等	自動火災報知設備							スプリンクラー設備								
		対象物数 (A+B+C+D+E)	設置 A	うち 一部違反	特例		経過措置 D	違反 E	対象物数 (A+B+C+D+E)	設置 A	うち 一部違反	特例		経過措置 D	違反 E	区画設置	
					32条適用 B	17条の2の5等適用 C						32条適用 B	17条の2の5等適用 C				
1	イ 劇場、映画館	57	51	0	6	0	0	0	11	10	0	1	0	0	0	0	
	ロ 公会堂又は集会場	444	424	0	20	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	
2	イ キャバレー等	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 遊技場又はダンスホール	106	106	0	0	0	0	0	10	10	0	0	0	0	0	0	
	ハ 風俗営業等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	イ 待合、料理店等	36	35	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 飲食店	469	459	3	7	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	百貨店、マーケット等	1,053	1,048	3	3	0	0	2	90	90	0	0	0	0	0	0	
5	イ 旅館、ホテル	1,623	1,608	15	6	0	1	8	28	25	1	3	0	0	0	3	
	ロ 寄宿舎、共同住宅等	4,918	2,863	33	2,038	5	0	12	178	14	0	164	0	0	0	0	
6	イ	(1) 特定診療科病院	86	86	0	0	0	0	0	70	68	0	0	0	2	0	1
		(2) 特定診療科有床診療所	92	92	0	0	0	0	0	64	63	0	0	0	1	0	1
		(3) (1)(2)以外の病院等	192	192	2	0	0	0	0	77	77	0	0	0	0	0	1
		(4) 無床診療所、無床助産所	321	320	1	0	0	0	1	6	5	0	0	0	1	0	0
		(5) 老人短期入院施設等	699	699	1	0	0	0	0	675	675	0	0	0	0	0	0
	ロ	(1) 救護施設	2	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
		(2) 乳児院	2	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
		(3) 障害児入所施設	4	4	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0
		(4) 障害者支援施設等	67	67	0	0	0	0	0	66	66	0	0	0	0	0	0
		(5) 老人デイサービス等	200	200	0	0	0	0	0	16	16	1	0	0	0	0	0
	ハ	(1) 更生施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 保育所等	401	400	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) 児童発達支援センター等	34	33	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4) 地域活動支援センター等	386	384	0	1	0	0	1	7	6	0	1	0	0	0	0
		(5) 幼稚園、盲学校等	173	173	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	小学校、中学校等	1,437	1,432	5	4	1	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	
8	図書館、博物館等	66	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	17	16	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ 9項(イ)以外の公衆浴場	29	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	車両の停車場等	15	13	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	神社、寺院、教会等	74	72	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
12	イ 工場又は作業場	2,108	1,869	8	185	26	0	28	7	7	0	0	0	0	0	0	
	ロ 映画スタジオ等	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13	イ 自動車庫又は駐車場	165	155	0	9	0	0	1	3	3	0	0	0	0	0	0	
	ロ 飛行機等の格納庫	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14	倉庫	1,030	936	11	65	19	0	10	3	2	0	1	0	0	0	0	
15	上記以外の事業場	1,509	1,301	4	202	6	0	0	9	8	0	1	0	0	0	0	
16	イ 複合用途防火対象物	2,168	1,881	25	258	0	0	29	240	239	3	0	0	0	1	3	
	ロ 上記以外の複合用と防火対象物	599	521	3	63	6	0	9	3	3	0	0	0	0	0	0	
16の2	地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3	準地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17	重要文化財、重要美術品等	73	59	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18	延長50m以上のアーケード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
19	市町村長が指定する林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20	総務省令で定める舟車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		20,687	17,630	118	2,884	66	1	106	1,578	1,401	5	172	0	4	1	9	

第4章 消防組織

昭和23年3月の消防組織法の施行に伴い、県内では同年9月の別府市消防本部を皮切りに、大分市、中津市、臼杵市、津久見市等の各消防本部が発足し、昭和50年4月1日をもって、100%の消防常備化が図られた。その後、市町村合併等での組織改正を経て、令和7年4月1日現在では、14消防本部となっており、消防吏員は、1,663人が配置されている。

一方、消防団は、18市町村に18消防団が設置され、消防団員数は、12,989人となっている。

1 消防本部・吏員

(1) 消防本部・署所

令和7年4月1日現在、県内には14消防本部18消防署37出張所が設置されており、14消防本部のうち12消防本部が市単独であり（うち1消防本部が1村から消防事務委託を受けている）、その他2消防本部が消防一部事務組合となっている。

署所については、大分市に3署、日田玖珠広域消防組合に2署、杵築速見消防組合に2署が設置されているほかは、1消防本部1署の体制がとられており、各消防署のもとに37出張所が設置されている。

(2) 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、消防活動等に従事する消防吏員数は、令和7年4月1日現在、1,663人となっており、前年より6名増加している。また、消防吏員のうち女性消防吏員は35人（前年度比2人増）となっている。

消防吏員の平均年齢は、平成16年をピークに下がるも、平成29年から上がり、令和7年4月1日現在、37.7歳となっている。年齢構成をみると、35歳以上39歳以下が約20.2%、30歳以上34歳以下が約18.1%と全体の約4割を占めている。（図4-1、4-2、表4-5、4-7）

図4-1 消防吏員の人数及び平均年齢の推移

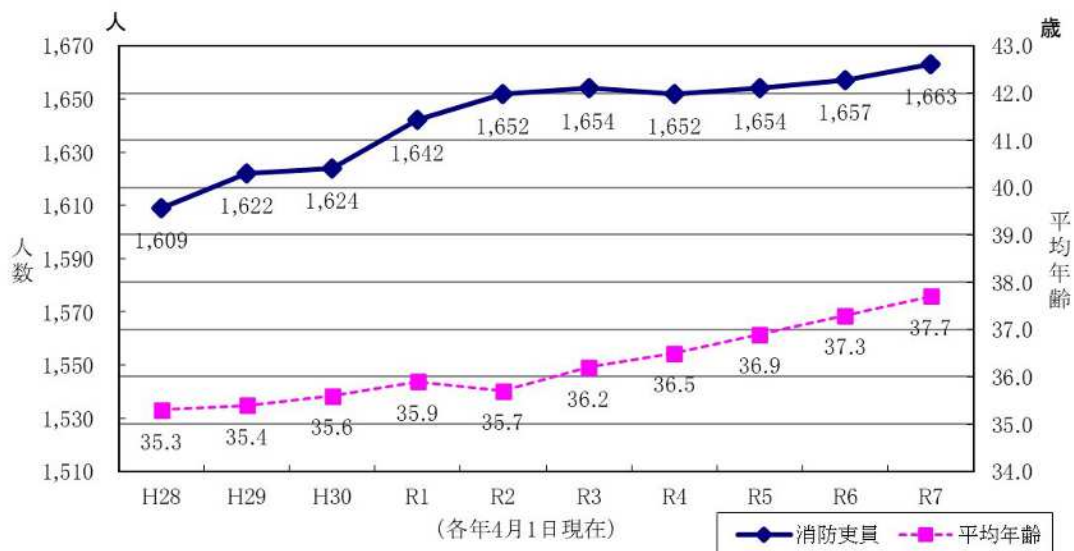
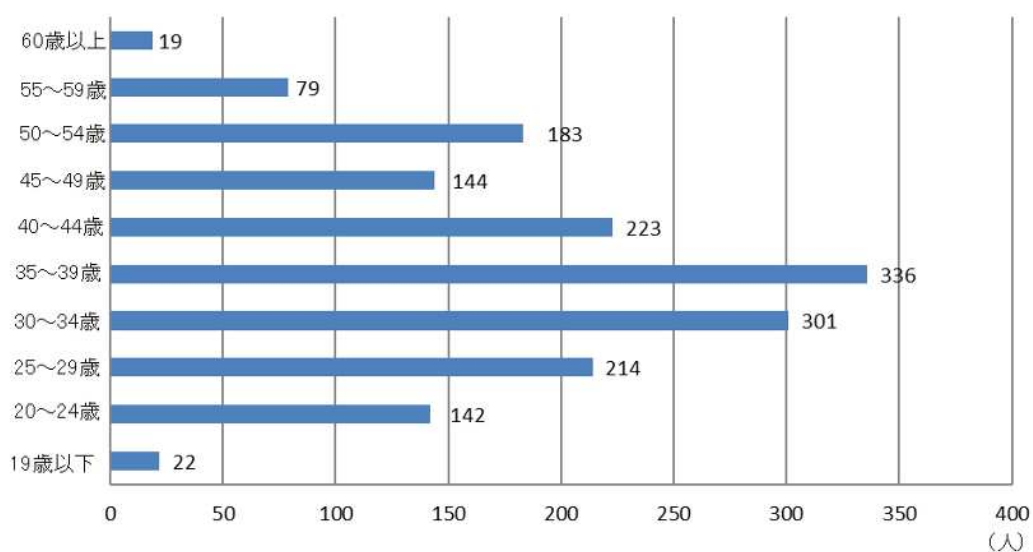


図 4-2 消防吏員の年齢構成



2 消防団・消防団員

(1) 消防団

令和7年4月1日現在、県内には、18消防団414分団が設置されており、そのうち17消防団では、女性消防団員が配置されている。(表4-9)

(2) 消防団員

消防団員数は平成26年度に前年度比115人増加したが、近年は減少傾向となっている。令和7年4月1日現在では、前年度から255人減少し、12,989人となっている。また、消防団員のうち女性消防団員は300人(前年度比11人増)となっている。

年齢構成をみると、45歳以上49歳以下が最も多く、全体の19.6%を占めており、平均年齢は46.7歳で、近年、上昇を続けている。(図4-3、4-4、表4-9、4-10)

図 4-3 消防団員の人数及び平均年齢の推移(各年 4 月 1 日現在)

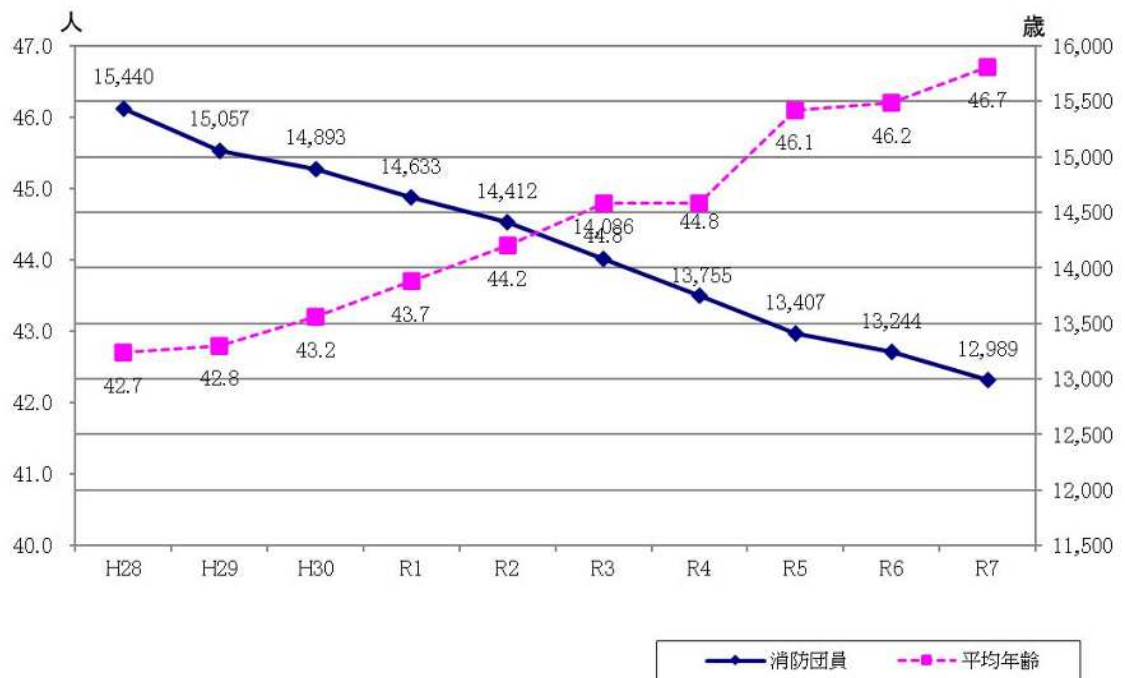
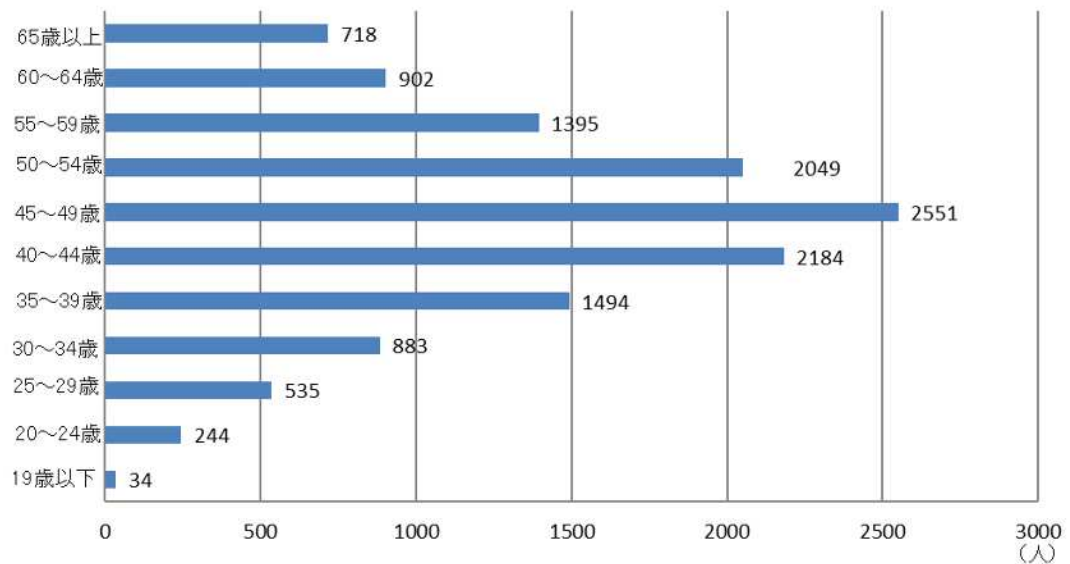


図 4-4 消防団員の年齢構成(令和 7 年 4 月 1 日現在)



消 防 組 織 統 計 表

表 4-1	消防ポンプ自動車等現有状況(消防本部・署)	(令和7年4月1日現在)
表 4-2	消防ポンプ自動車等現有状況(消防団)	(令和7年4月1日現在)
表 4-3	消防水利の現況	(令和7年4月1日現在)
表 4-4	階級別消防吏員数	(令和7年4月1日現在)
表 4-5	年齢別消防吏員数	(令和7年4月1日現在)
表 4-6	在職年数別消防吏員数	(令和7年4月1日現在)
表 4-7	消防職員の勤務体制及び適用給与表	(令和7年4月1日現在)
表 4-8	消防機関の出動状況(消防本部)	(令和7年4月1日現在)
表 4-9	階級別消防団員数	(令和7年4月1日現在)
表 4-10	年齢別消防団員数	(令和7年4月1日現在)
表 4-11	在職年数別消防団員数	(令和7年4月1日現在)
表 4-12	消防団員の退職状況	(令和6年度中)
表 4-13	消防団員の新任状況	(令和6年度中)
表 4-14	消防団員の職業構成及び就業形態別の状況	(令和7年4月1日現在)
表 4-15	階級別消防団員1人当たりの報酬・出動手当	(令和7年4月1日現在)
表 4-16	消防団の出動状況	(令和7年4月1日現在)
表 4-17	市町村消防費性質別歳出決算額	(令和6年度決算額)
表 4-18	民間防火組織結成状況	(令和7年4月1日現在)

表 4-1 消防ポンプ自動車等現有状況(消防本部・署)

令和7年4月1日現在

消防本部名	種別 ポンプ 自動車	普通 ポンプ 自動車	水 槽 付 自動車	はしご付消防自動車				消防 折 はし ご 自動車	高 所 放 水 学	泡 原 液 搬 送 車	化学消防車		救 急 自 動 車	指 揮 車	救 助 工 作 車	林 野 火 災 工 作 車	電 源 ・ 照 明 車	小型動力ポンプ			広 報 車	資 器 材 搬 送 車	破 壊 工 作 車	自 動 二 輪 車	水 槽 車	支 援 車	人 員 搬 送 車	ロ ン 機 (ド)	無 人 航 空 機 の 車 両	そ の 他 の 車 両		
				1 8 m	2 4 m	3 0 m	3 8 m				泡 消 火 型	粉 末 消 火 型						ポ ン プ 積 載 車	小 型 積 載 車	て い な い 積 載 し もの											車 両 に 積 載 し た もの	ポ ン プ 引 動 機 力
				級	級	級	級				車	車						車	車	車											車	車
大分市消防局	7	16	0	0	1	1	1	1	1	2	0	16	5	3	0	0	0	0	0	1	5	0	3	2	1	2	2	9				
別府市消防本部	6	4	0	0	1	0	1	0	0	1	0	5	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	5				
中津市消防本部	3	3	0	0	1	0	0	0	0	1	0	6	1	1	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	1	4	2				
佐伯市消防本部	2	5	0	0	1	0	0	0	0	1	0	6	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3	3				
臼杵市消防本部	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3	1				
津久見市消防本部	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
竹田市消防本部	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0				
豊後高田市消防本部	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1				
宇佐市消防本部	5	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	4	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1				
豊後大野市消防本部	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	3				
由布市消防本部	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0				
国東市消防本部	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2				
日田玖珠広域消防 組合消防本部	6	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	8	2	2	0	0	6	1	0	2	1	0	0	0	0	1	2	2				
杵築速見消防 組合消防本部	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	1	1	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	1	4	0				
合 計	50	42	0	0	5	1	3	1	1	11	0	76	18	16	1	0	11	3	0	14	15	1	3	3	7	8	20	29				

表 4-2 消防ポンプ自動車等現有状況(消防団)

令和 7 年 4 月 1 日現在

種別 市町村名	自普通消防ポンプ車	自水槽付消防ポンプ車	指揮車	林野火災工作車	小型動力ポンプ			広報車	資器材搬送車	自動二輪車	人員搬送車	その他の車両
					積小型動力ポンプ車	い車両に積載しての	手引動力ポンプ					
大分市	1	0	1	0	175	0	0	0	0	0	0	1
別府市	7	0	1	0	14	0	0	1	0	0	0	0
中津市	13	0	0	0	62	1	0	0	1	0	0	1
日田市	21	0	0	0	42	10	0	0	0	0	0	0
佐伯市	0	0	0	0	138	26	26	0	0	0	0	0
臼杵市	7	0	0	0	39	10	0	0	0	0	0	0
津久見市	0	0	0	0	24	18	0	0	0	0	0	0
竹田市	3	0	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0
豊後高田市	3	0	0	0	55	0	0	0	0	0	0	2
杵築市	3	0	0	0	40	2	0	0	0	0	0	0
宇佐市	1	0	0	0	47	0	0	1	0	0	0	1
豊後大野市	9	0	1	0	46	0	0	0	0	0	0	0
由布市	4	0	4	0	66	0	0	0	0	0	0	0
国東市	0	0	0	0	41	6	0	0	0	0	0	1
姫島村	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
日出町	0	0	2	0	21	0	0	0	0	0	0	0
九重町	6	2	1	0	20	0	0	0	0	0	0	0
玖珠町	4	1	0	0	27	1	0	1	0	0	0	0
合計	82	3	10	0	897	74	26	3	1	0	0	6
R6.4.1 合計	84	5	10	0	897	75	0	12	5	0	2	3

表 4-4 階級別消防吏員数

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 消防本部名	計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
大分市消防局	492	1	5	19	105	128	98	94	42
別府市消防本部	146	0	1	6	28	57	21	12	21
中津市消防本部	129	0	1	6	15	37	29	35	6
佐伯市消防本部	123	0	1	6	21	23	46	12	14
臼杵市消防本部	67	0	0	1	5	21	22	10	8
津久見市消防本部	39	0	0	1	7	15	4	3	9
竹田市消防本部	58	0	0	1	4	16	21	10	6
豊後高田市 消防本部	45	0	0	1	18	11	1	7	7
宇佐市消防本部	91	0	0	1	4	25	28	13	20
豊後大野市 消防本部	85	0	0	1	9	28	29	8	10
由布市消防本部	74	0	0	1	8	6	32	18	9
国東市消防本部	89	0	0	1	15	20	31	11	11
日田玖珠広域消防 組合消防本部	120	0	1	6	26	12	26	36	13
杵築速見消防 組合消防本部	105	0	0	1	9	18	37	22	18
県計	1,663	1	9	52	274	417	425	291	194
R6.4.1 県計	1,657	1	9	45	258	372	465	295	212

表 4-5 年齢別消防吏員数

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 消防本部名	吏員数	19歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	平均年齢
		以下	~ 24歳	~ 29歳	~ 34歳	~ 39歳	~ 44歳	~ 49歳	~ 54歳	~ 59歳	以上	
大分市消防局	492	2	42	68	91	88	69	42	68	19	3	37.9
別府市消防本部	146	5	13	14	20	34	37	15	3	3	2	36.7
中津市消防本部	129	4	10	14	28	21	10	9	18	8	7	39.0
佐伯市消防本部	123	1	6	14	21	31	5	10	25	10	0	39.7
臼杵市消防本部	67	1	7	10	7	12	14	7	5	4	0	37.5
津久見市消防本部	39	3	6	3	3	7	4	7	3	3	0	36.9
竹田市消防本部	58	1	5	4	12	15	8	8	4	1	0	37.1
豊後高田市消防本部	45	0	1	7	6	7	4	10	7	3	0	40.8
宇佐市消防本部	91	1	11	8	17	13	11	11	14	4	1	38.2
豊後大野市消防本部	85	0	11	6	9	18	16	11	9	5	0	38.3
由布市消防本部	74	3	6	16	20	15	3	3	4	3	1	34.4
国東市消防本部	89	1	6	9	13	25	18	4	6	7	0	38.1
日田玖珠広域消防 組合消防本部	120	0	9	21	34	21	14	4	9	4	4	36.1
杵築速見消防 組合消防本部	105	0	9	20	20	29	10	3	8	5	1	35.9
県計	1,663	22	142	214	301	336	223	144	183	79	19	37.7
R6.4.1 県計	1,657	20	145	245	296	331	196	169	164	68	23	37.3

表 4-6 在職年数別消防吏員数

令和 7 年 4 月 1 日現在

消防本部名	区分 吏員数	5年未満	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
			10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	
大分市消防局	492	54	86	91	97	48	50	66
別府市消防本部	146	18	12	30	43	28	10	5
中津市消防本部	129	17	14	38	20	2	2	36
佐伯市消防本部	123	9	13	37	21	3	5	35
臼杵市消防本部	67	7	11	10	14	11	5	9
津久見市消防本部	39	12	0	6	7	7	1	6
竹田市消防本部	58	4	7	10	19	7	8	3
豊後高田市消防本部	45	3	6	5	13	4	4	10
宇佐市消防本部	91	13	9	17	15	11	5	21
豊後大野市消防本部	85	12	7	17	18	10	8	13
由布市消防本部	74	9	17	19	20	1	4	4
国東市消防本部	89	6	11	15	35	8	2	12
日田玖珠広域消防組合消防本部	120	14	23	32	20	15	1	15
杵築速見消防組合消防本部	105	10	19	33	23	4	5	11
県計	1,663	188	235	360	365	159	110	246
R6.4.1 県計	1,657	187	267	393	328	135	121	226

表 4-7 消防職員の勤務体制及び適用給与表

令和 7 年 4 月 1 日現在

消防本部名	種別	職員の内訳				職員数 合計	条例定 数	適用給与表		
		消防吏員数			その他 の職員			消防吏員数		
		毎日 勤務	2部制	3部制				その他 派遣等	行政職	公安職
大分市消防局		97	383	0	12	2	494			
	うち女性	5	3	0	0	0	8	499	0	8
	うち再任用	1	1	0	0	0	2			
別府市消防本部		34	112	0	0	1	147	151	146	0
	うち女性	0	2	0	0	1	3		2	0
	うち再任用	2	0	0	0	0	2			
中津市消防本部		29	0	96	4	0	129	130	129	0
	うち女性	0	0	3	0	0	3		3	0
	うち再任用	4	0	2	0	0	6			
佐伯市消防本部		20	98	0	5	0	123	125	123	0
	うち女性	1	0	0	0	0	1		1	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
臼杵市消防本部		13	52	0	2	0	67	68	67	0
	うち女性	1	0	0	0	0	1		1	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
津久見市消防本部		10	27	0	2	0	39	43	39	0
	うち女性	0	2	0	0	0	2		2	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
竹田市消防本部		9	0	46	3	0	58	60	58	0
	うち女性	0	0	1	0	0	1		1	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
豊後高田市消防本部		5	0	39	1	2	47	50	45	0
	うち女性	0	0	0	0	0	0		0	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
宇佐市消防本部		17	0	72	2	0	91	98	91	0
	うち女性	1	0	2	0	0	3		3	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
豊後大野市消防本部		13	0	68	4	0	85	87	85	0
	うち女性	0	0	5	0	0	5		5	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
由布市消防本部		16	56	0	2	0	74	75	74	0
	うち女性	0	0	0	0	0	0		0	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
国東市消防本部		13	74	0	2	2	91	95	89	0
	うち女性	0	2	0	0	0	2		2	0
	うち再任用	0	0	0	0	0	0			
日田玖珠広域消防組合消防本部		20	95	0	5	2	122	139	120	0
	うち女性	1	4	0	1	0	6		6	0
	うち再任用	2	0	0	0	0	2			
杵築速見消防組合消防本部		25	78	0	2	0	105	105	105	0
	うち女性	1	0	0	0	0	1		1	0
	うち再任用	1	0	0	0	0	1			
県 計		321	975	321	46	9	1,672	1,725	1,171	492
	うち女性	10	13	11	1	1	36		27	8
	うち再任用	10	1	2	0	0	13			
R6.4.1 県計		295	975	328	59	9	1,666	1,703	1,166	491

表 4-8 消防機関の出動状況(消防本部)

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 消防本部名	合計		火災		風水害等の災害		演習・訓練等		救急業務		救助業務		広報・指導		警防調査		火災調査		特別警戒		捜索		予防査察		誤報等		その他	
	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数	回 数	延 人 数
大分市消防局	35,171	115,508	100	2,187	2	15	0	0	24,971	74,959	247	4,175	1,430	5,200	3,920	14,582	157	785	0	0	0	0	3,817	7,634	527	5,971	0	0
別府市消防本部	10,431	34,094	42	575	1	112	4	107	8,887	26,661	109	1,385	82	254	242	726	42	210	3	94	0	0	988	3,334	30	626	1	10
中津市消防本部	6,444	18,983	37	384	1	4	59	432	4,887	14,370	65	569	156	468	86	259	56	198	3	10	2	51	1,092	2,238	0	0	0	0
佐伯市消防本部	4,759	16,178	22	258	1	21	409	1,322	3,806	12,153	67	660	188	802	101	389	27	89	1	4	5	49	130	403	2	28	0	0
臼杵市消防本部	2,923	9,061	12	168	0	0	31	87	2,403	7,504	24	231	130	249	107	224	22	73	3	6	12	28	106	212	0	0	73	279
津久見市消防本部	1,619	4,928	0	0	0	0	245	927	1,261	3,783	0	0	57	98	0	0	0	0	0	0	0	0	56	120	0	0	0	0
竹田市消防本部	1,658	5,513	22	230	0	0	15	120	1,497	4,372	59	506	40	80	0	0	22	130	0	0	2	60	0	0	1	15	0	0
豊後高田市消防本部	1,876	5,888	4	21	7	26	115	345	1,532	4,754	36	116	53	118	7	21	0	0	1	3	0	0	121	484	0	0	0	0
宇佐市消防本部	4,116	13,118	41	468	2	11	5	100	3,218	9,654	46	434	137	497	67	164	46	233	193	482	0	0	208	346	67	463	86	266
豊後大野市消防本部	2,642	8,960	43	557	1	7	4	80	2,235	6,609	25	183	104	450	149	617	12	106	1	8	6	64	21	42	28	172	13	65
由布市消防本部	3,094	9,543	38	169	0	0	6	23	2,090	6,359	37	164	212	843	67	225	2	8	0	0	6	27	29	91	2	11	605	1,623
国東市消防本部	2,693	8,922	16	158	10	37	3	20	1,613	4,743	13	74	147	818	533	2,136	18	52	1	6	2	12	118	324	22	86	197	456
日田玖珠広域消防組合消防本部	5,409	147,451	40	412	0	0	28	219	4,756	144,426	74	708	137	314	113	540	43	172	2	12	17	88	44	86	26	96	129	378
杵築速見消防組合消防本部	4,189	13,763	30	301	6	21	108	384	3,222	10,609	37	292	139	401	260	704	7	13	53	132	1	12	95	232	6	35	225	627
合計	87,024	411,910	447	5,888	31	254	1,032	4,166	66,378	330,956	839	9,497	3,012	10,592	5,652	20,587	454	2,069	261	757	53	391	6,825	15,546	711	7,503	1,329	3,704

表 4-9 階級別消防団員数

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 市町村名	計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	条例定数
		うち 女性								
大 分 市	2,019	52	1	8	58	39	169	180	1,564	2,400
別 府 市	380	39	1	1	21	35	66	68	188	500
中 津 市	1,187	24	1	15	91	71	71	207	731	1,481
日 田 市	898	10	1	15	49	49	49	154	581	1,218
佐 伯 市	1,409	20	1	31	54	52	113	170	988	1,880
臼 杵 市	635	13	1	4	20	27	49	209	325	700
津 久 見 市	353	20	1	2	6	5	29	143	167	430
竹 田 市	703	18	1	4	26	13	32	125	502	810
豊後高田市	578	14	1	4	11	11	58	173	320	633
杵 築 市	522	16	1	3	13	26	43	103	333	580
宇 佐 市	949	5	1	4	22	28	70	143	681	1,000
豊後大野市	891	22	1	5	70	38	0	194	583	1,080
由 布 市	708	12	1	3	22	16	65	260	341	805
国 東 市	726	14	1	5	14	0	38	38	630	760
姫 島 村	99	0	1	1	6	6	25	24	36	100
日 出 町	262	14	1	2	8	14	22	43	172	320
九 重 町	291	6	1	4	11	17	28	80	150	360
玖 珠 町	379	1	1	4	6	7	31	84	246	450
県 計	12,989	300	18	115	508	454	958	2,398	8,538	15,507
R6.4.1 県 計	13,244	289	18	117	506	454	971	2,415	8,763	15,723

表 4-10 年齢別消防団員数

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 市町村名	団員数	19歳 以下	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 ～ 64歳	65歳 以上	平均 年齢
大分市	2,019	8	40	56	83	215	325	422	403	266	193	8	46.9
別府市	380	0	6	19	21	38	53	66	43	40	46	48	49.5
中津市	1,187	1	17	30	66	109	152	173	152	133	134	220	51.5
日田市	898	0	14	25	58	83	113	144	146	126	105	84	49.6
佐伯市	1,409	4	22	56	99	177	255	288	212	129	66	101	46.0
臼杵市	635	0	11	42	48	62	129	138	106	61	22	16	45.1
津久見市	353	3	28	25	26	40	38	48	47	23	29	46	46.5
竹田市	703	2	11	29	59	84	145	157	103	49	37	27	45.0
豊後高田市	578	0	4	23	29	67	79	107	113	63	49	44	48.5
杵築市	522	0	8	20	34	46	95	87	93	62	49	28	47.6
宇佐市	949	0	9	29	52	102	149	172	184	159	58	35	47.7
豊後大野市	891	15	20	35	64	114	157	233	137	75	33	8	44.2
由布市	708	0	14	42	91	108	143	138	70	60	26	16	43.1
国東市	726	0	11	55	76	119	156	158	89	51	8	3	42.4
姫島村	99	0	0	1	7	10	22	29	22	7	0	1	45.6
日出町	262	0	11	15	19	35	38	55	42	24	12	11	45.1
九重町	291	1	10	19	29	50	76	61	29	11	5	0	41.2
玖珠町	379	0	8	14	22	35	59	75	58	56	30	22	47.7
県計	12,989	34	244	535	883	1,494	2,184	2,551	2,049	1,395	902	718	46.7
R6.4.1 県計	13,244	31	244	559	1,003	1,645	2,275	2,599	2,038	1,336	872	642	46.2

表 4-11 在職年数別消防団員数

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 市町村名	団員数	5年未満	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
			10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	
大分市	2,019	349	322	304	387	280	175	202
別府市	380	69	79	53	50	36	30	63
中津市	1,187	127	189	185	149	106	124	307
日田市	898	81	113	147	124	139	119	175
佐伯市	1,409	151	217	195	223	255	142	226
臼杵市	635	79	100	129	98	100	60	69
津久見市	353	62	55	43	45	29	40	79
竹田市	703	90	64	121	115	129	99	85
豊後高田市	578	99	92	101	57	70	81	78
杵築市	522	94	92	77	77	76	58	48
宇佐市	949	106	173	148	139	154	128	101
豊後大野市	891	133	99	168	136	152	121	82
由布市	708	122	151	141	118	83	55	38
国東市	726	110	178	148	132	85	56	17
姫島村	99	9	16	16	11	21	13	13
日出町	262	45	47	54	43	32	21	20
九重町	291	41	38	57	51	65	25	14
玖珠町	379	39	36	51	71	72	66	44
県計	12,989	1,806	2,061	2,138	2,026	1,884	1,413	1,661
R6.4.1 県計	13,244	1,878	2,266	2,165	2,079	1,882	1,408	1,566

表 4-12 消防団員の退職状況（令和 6 年度中）

区分 市町村名	退職 団員数	退 職 事 由					
		自己 都合	定年等	死	亡		その他
					公務	その他	
大 分 市	116	82	33	1	0	1	0
別 府 市	24	22	0	2	0	2	0
中 津 市	54	49	3	2	0	2	0
日 田 市	18	18	0	0	0	0	0
佐 伯 市	82	80	0	2	0	2	0
臼 杵 市	57	55	0	0	0	0	2
津 久 見 市	31	23	8	0	0	0	0
竹 田 市	45	45	0	0	0	0	0
豊 後 高 田 市	22	19	0	2	0	2	1
杵 築 市	34	33	0	1	0	1	0
宇 佐 市	45	43	0	2	0	2	0
豊 後 大 野 市	53	45	0	0	0	0	8
由 布 市	0	0	0	0	0	0	0
国 東 市	66	65	0	1	0	1	0
姫 島 村	1	1	0	0	0	0	0
日 出 町	10	10	0	0	0	0	0
九 重 町	21	21	0	0	0	0	0
玖 珠 町	17	17	0	0	0	0	0
県 計	696	628	44	13	0	13	11
R5年度中県計	738	688	29	19	0	19	2

表 4-13 消防団員の新任状況（令和 6 年度中）

区分 市町村名	新任 団員数	21歳 未満	21歳 ～ 30歳	31歳 ～ 40歳	41歳 ～ 50歳	51歳 以上
大 分 市	116	0	2	10	19	85
別 府 市	24	0	1	2	8	13
中 津 市	54	0	5	12	10	27
日 田 市	18	0	0	3	0	15
佐 伯 市	82	1	2	10	26	43
臼 杵 市	57	0	7	11	18	21
津 久 見 市	31	0	1	12	13	5
竹 田 市	45	0	2	7	4	32
豊 後 高 田 市	22	0	0	2	3	17
杵 築 市	35	1	1	6	9	18
宇 佐 市	45	0	5	4	10	26
豊 後 大 野 市	53	4	8	10	14	17
由 布 市	0	0	0	0	0	0
国 東 市	66	0	1	12	33	20
姫 島 村	1	0	0	0	0	1
日 出 町	10	0	0	2	3	5
九 重 町	21	0	0	4	7	10
玖 珠 町	17	0	1	1	7	8
県 計	697	6	36	108	184	363
R5年度中 県 計	575	30	136	153	107	149

表 4-14 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 市町村名	団員数	職業構成					就業形態			
		公務員			日本郵政 グループ	その他	被用者	自営 業者	家族 従業者	その他
		国家 公務員	地方 公務員	特殊法人等 公務員に準 ずる職員						
大 分 市	2,019	5	146	8	25	1835	1653	202	67	97
別 府 市	380	0	19	18	6	337	252	111	7	10
中 津 市	1,187	2	63	40	11	1071	819	219	68	81
日 田 市	898	4	58	34	2	800	591	83	96	128
佐 伯 市	1,409	0	199	7	17	1186	1058	120	97	134
臼 杵 市	635	7	92	0	7	529	505	51	49	30
津 久 見 市	353	0	34	2	2	315	268	34	6	45
竹 田 市	703	0	106	42	4	551	488	85	97	33
豊 後 高 田 市	578	6	49	11	6	506	416	95	40	27
杵 築 市	522	1	78	29	3	411	408	51	28	35
宇 佐 市	949	2	64	27	5	851	773	108	54	14
豊 後 大 野 市	891	3	172	29	12	675	746	55	63	27
由 布 市	708	2	128	8	8	562	561	12	39	96
国 東 市	726	0	98	22	10	596	584	121	11	10
姫 島 村	99	0	45	4	1	49	78	8	12	1
日 出 町	262	0	67	13	3	179	239	12	5	6
九 重 町	291	0	33	9	2	247	214	29	37	11
玖 珠 町	379	3	55	9	0	312	217	11	25	126
県 計	12,989	35	1,506	312	124	11,012	9,870	1,407	801	911
R6.4.1 県 計	13,244	42	1,560	479	132	11,031	10,111	1,348	828	957

表 4-15 階級別消防団員 1 人当たりの報酬・出動手当

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 市町村名	報酬（年額）							出動手当（1 回当たり ※ 8 時間想定）				月額、年額等で支給 （出動手当：年間 1 人当たりの額）
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	火災	風水害等	警戒	訓練	
大 分 市	189,800	134,000	72,900	56,400	46,500	39,100	36,500	8,000	8,000	2,000	3,500	
別 府 市	165,000	107,000	79,000	56,000	43,000	37,000	36,500	8,000	8,000	2,500	5,000	
中 津 市	135,300	123,500	62,000	45,500	38,000	37,000	36,500	8,000	8,000	8,000	4,000	
日 田 市	155,000	120,000	71,100	45,500	40,700	37,000	36,500	8,000	8,000	3,000	3,000	
佐 伯 市	159,900	105,200	68,400	45,500	42,000	37,000	36,500	8,000	8,000	8,000	2,500	
臼 杵 市	137,000	98,000	65,000	45,500	41,000	37,000	36,500	8,000	8,000	8,000	2,000	
津 久 見 市	120,000	77,500	60,000	42,000	38,000	37,000	36,500	8,000	6,000	0	1,500	
竹 田 市	117,000	83,000	52,000	45,500	40,000	37,000	36,500	8,000	8,000	4,000	4,000	
豊後高田市	130,000	90,000	65,000	45,500	40,000	37,000	36,500	8,000	8,000	3,000	3,000	
杵 築 市	125,000	88,000	60,000	45,500	38,000	37,000	36,500	8,000	8,000	8,000	3,000	
宇 佐 市	139,000	84,000	62,000	45,500	38,000	37,000	36,500	8,000	8,000	2,000	2,000	
豊後大野市	132,000	105,000	60,000	40,000	0	37,000	36,500	8,000	8,000	8,000	2,000	
由 布 市	125,000	90,000	64,000	42,000	38,000	37,000	36,500	8,000	8,000	2,000	2,000	
国 東 市	125,000	100,000	65,000	0	48,000	40,000	36,500	8,000	8,000	8,000	1,500	
姫 島 村	120,000	87,000	61,000	48,000	39,000	37,000	36,500	8,000	8,000	2,300	1,500	
日 出 町	125,000	88,000	60,000	45,500	38,000	37,000	36,500	8,000	8,000	8,000	3,000	
九 重 町	124,000	95,000	55,000	45,500	37,000	30,000	27,000	3,500	8,000	2,000	2,000	
玖 珠 町	124,000	95,000	55,000	45,500	37,000	30,000	27,000	3,500	8,000	2,000	2,000	
平 均	136,000	98,344	63,189	43,606	37,900	36,506	35,444	7,500	7,889	4,489	2,639	
R6. 4. 1 平 均	136,000	98,344	63,189	45,700	39,718	35,839	34,694	7,389	7,889	5,156	2,644	

表 4-16 消防団の出動状況

令和 7 年 4 月 1 日現在

区分 市町村名	合計		火災		風水害等の災害		演習・訓練等		救急業務		救助業務		広報・指導		警防調査		火災調査		特別警戒		捜索		予防調査		誤報等		その他		
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
大分市	1,252	13,487	65	339	91	873	32	2,236	0	0	6	60	236	6,283	0	0	0	0	1	172	1	3	0	0	0	0	0	820	3,521
別府市	353	2,394	11	259	0	0	33	630	0	0	1	2	209	885	0	0	0	0	93	584	0	0	0	0	6	34	0	0	
中津市	147	3,894	11	197	9	211	68	2,665	0	0	0	0	8	38	0	0	0	0	2	6	3	247	0	0	0	0	46	530	
日田市	53	2,058	12	626	1	60	25	462	0	0	0	0	15	910	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
佐伯市	203	4,555	13	308	21	920	93	2,075	0	0	0	0	19	539	4	202	0	0	15	162	4	47	0	0	1	2	33	300	
臼杵市	24	1,426	16	877	3	323	2	205	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	19	0	0	0	0	0	0	0
津久見市	16	852	4	70	3	346	8	434	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
竹田市	52	2,365	21	548	0	0	11	486	0	0	0	0	17	1,069	0	0	0	0	0	0	2	124	0	0	1	138	0	0	
豊後高田市	13	1,084	4	37	7	408	2	639	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
杵築市	18	2,448	7	228	2	138	5	1,494	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	588	0	0	0	0	0	0	0
宇佐市	46	899	41	288	2	52	1	286	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	273	
豊後大野市	31	3,226	18	695	1	287	8	1,864	0	0	0	0	1	6	0	0	0	0	2	136	1	238	0	0	0	0	0	0	0
由布市	83	3,515	42	652	14	541	19	1,867	0	0	3	32	0	0	0	0	0	0	3	307	2	116	0	0	0	0	0	0	0
国東市	95	4,900	13	282	3	1,049	68	1,939	0	0	0	0	7	969	0	0	0	0	1	600	1	21	0	0	1	29	1	11	
姫島村	23	659	0	0	0	0	6	339	0	0	0	0	2	31	0	0	0	0	11	208	0	0	1	39	0	0	3	42	
日出町	36	610	5	65	3	38	16	383	0	0	0	0	6	84	0	0	1	7	2	5	3	28	0	0	0	0	0	0	0
九重町	128	715	13	98	2	45	21	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	76	0	0	0	0	0	0	88	196	
玖珠町	34	1,510	11	400	4	54	7	743	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	313	
合計	2,607	50,597	307	5,969	166	5,345	425	19,047	0	0	11	96	521	10,816	4	202	1	7	134	2,256	23	1,431	1	39	9	203	1,005	5,186	

表 4-17 市町村消防費性質別歳出決算額(令和 6 年度決算額)

(単位:千円)

団体名	消防費 (ア)+(イ)+(ウ)+ (エ)+(オ)+(カ)	消防費			人件費		物件費 (イ)	維持補修費 (ウ)	補助費等		普通建設費 (オ)	その他 (カ)
		うち消防 本部・署費	うち 消防団費	うち その他	(ア)	うち職員給			(エ)	うち組合負担金		
県計	27,900,536	23,443,224	2,188,763	2,268,264	13,627,441	10,472,118	2,554,492	190,543	3,073,991	2,355,529	8,454,058	11
大 分 市	7,505,608	6,880,046	430,425	195,137	4,028,605	3,142,129	430,043	73,116	163,472	0	2,810,372	0
別 府 市	1,846,016	1,632,812	59,839	153,365	1,038,075	791,009	224,885	53,675	51,321	0	478,049	11
中 津 市	2,059,031	1,452,645	234,238	372,148	993,376	752,716	230,746	1,237	103,250	0	730,422	0
日 田 市	1,099,901	741,803	201,987	156,111	93,747	0	146,436	0	792,894	741,803	66,824	0
佐 伯 市	1,763,920	1,419,577	232,838	111,505	1,024,228	780,126	194,250	24,444	99,939	40,466	421,059	0
臼 杵 市	1,109,128	954,551	98,388	56,189	554,335	419,234	120,185	1,442	46,465	0	386,701	0
津 久 見 市	527,645	458,094	41,747	27,804	310,855	238,864	49,126	5,550	25,569	0	136,545	0
竹 田 市	1,422,990	774,122	97,028	551,840	447,894	345,627	57,960	2,105	61,631	17,423	853,400	0
豊 後 高 田 市	762,922	656,682	64,509	41,731	390,591	329,164	79,102	6,921	27,314	0	258,994	0
杵 築 市	828,984	585,889	53,909	189,186	86,355	53,171	42,633	776	609,056	585,889	90,164	0
宇 佐 市	1,263,361	1,123,406	96,483	43,472	763,606	596,751	93,014	3,752	44,491	21,585	358,498	0
豊 後 大 野 市	1,418,908	1,186,966	192,386	39,556	753,027	545,265	102,413	11,507	44,229	23,289	507,732	0
由 布 市	1,098,192	923,368	110,187	64,637	605,642	446,197	82,209	1,281	37,358	17,342	371,702	0
国 東 市	1,265,491	1,103,308	115,357	46,826	747,154	591,847	392,231	3,780	44,029	19,808	78,297	0
姫 島 村	338,117	323,388	13,317	1,412	5,714	0	87,585	0	4,879	2,146	239,939	0
日 出 町	543,946	419,060	30,279	94,322	42,928	21,121	13,460	957	435,205	426,005	51,396	0
九 重 町	273,634	185,047	44,432	44,155	18,002	1,646	23,104	0	196,751	192,781	35,777	0
玖 珠 町	406,395	256,113	71,414	78,868	33,967	10,048	52,284	0	273,773	266,992	46,371	0
日田玖珠広域消防組合	1,545,911	1,545,911	0	0	920,871	765,553	82,016	0	11,208	0	531,816	0
杵 築 速 見 消 防 組 合	820,436	820,436	0	0	768,469	641,650	50,810	0	1,157	0	0	0

表 4-18 民間防火組織結成状況

	令和7年5月1日現在		令和7年5月1日現在		令和7年4月1日現在	
	幼年消防クラブ		少年消防クラブ		女性(婦人)防火クラブ	
	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
大分市消防局	42	3,782	11	165	3	1,270
別府市消防本部	6	726	2	7	1	88
中津市消防本部	0	0	1	10	0	0
佐伯市消防本部	1	69	2	30	2	301
臼杵市消防本部	11	770	0	0	2	21
津久見市消防本部	5	178	0	0	6	108
竹田市消防本部	5	205	0	0	1	19
豊後高田市消防本部	0	0	0	0	0	0
宇佐市消防本部	5	191	1	5	0	0
豊後大野市消防本部	4	100	0	0	2	61
由布市消防本部	5	211	1	40	1	20
国東市消防本部	9	310	1	19	0	0
日田玖珠広域 消防組合	21	988	2	7	1	142
杵築速見消防組合	3	248	1	26	2	558
姫島村	0	0	1	19	0	0
日出町	0	0	3	25	1	543
県計	117	7,778	26	353	22	3,131
幼少年消防クラブ R6.5.1 女性防火クラブ R6.4.1 県計	118	8,101	23	383	17	2,552

第5章 防災航空隊

1 大分県防災航空隊の運航等について

当県では、阪神・淡路大震災と県内における各種災害を教訓とし、「災害に強い県土づくりと安全対策」を推進するため、防災ヘリコプター「とよかぜ」を導入し、平成9年4月1日に大分県防災航空隊を発足させ、防災ヘリコプターの持つ機動性等を活用し、消防防災活動の迅速化、高度化及び広域化の推進に取り組んでいる。

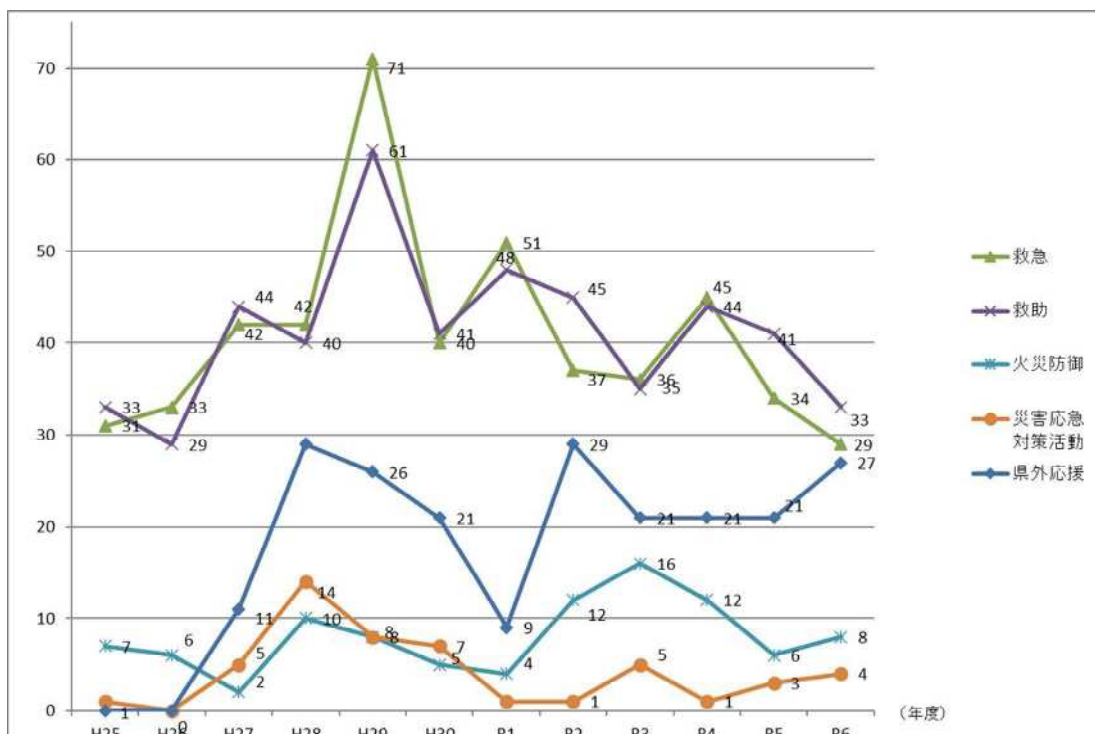
また、日の出から日の入りまでの365日に対応した運航体制の下、公共性、緊急性、非代替性をかんがみ、ヘリでなければ目的を達成できない事案について活動している。そのため、整備、検査等で運航できない場合に備え、近県と相互応援協定を締結し、補完しあっている。平成15年11月に熊本県と締結して以降、九州における相互応援の枠組みを順次拡大し、令和6年4月に福岡県を加えて7県体制を確立した。加えて、令和6年3月には本県と愛媛県の2県で相互応援協定を締結している。

2 活動状況について

令和6年度の緊急運航実績は、救急出動29件(前年比5件減)、救助出動33件(同8件減)、火災防御活動8件(同2件増)、災害応急対策活動4件(同1件増)、合計74件(同10件減)となっており、この内県外応援活動が27件(同6件増)となっている。

その他の活動として、自隊訓練124件(前年比29件増)、災害予防対策活動31件(増減なし)、一般行政飛行4件(増減なし)、その他テストフライト調査等14件(増減なし)の活動を実施しており、令和6年度の活動は、247件(同19件増)となっている。

図5-1 活動実績（緊急運航）の推移



※ 救急出動件数には、救助後に救急搬送した件数を含む。

第6章 災害

1 令和6年中の全国における気象及び災害概況

(1) 気象の概況

・2024年は、平均気温は全国的にかなり高く、特に東・西日本と沖縄・奄美で記録的な高温となった。ほぼ年間を通じて暖かい空気に覆われて気温の高い状態が続き、年平均気温は全国的にかなり高かった。

・北日本を中心に高気圧に覆われやすく晴れた日が多かったため、年間日照時間は北日本の日本海側と北日本太平洋側でかなり多かった。一方、東・西日本と沖縄・奄美を中心に前線や台風等の影響を受けやすい時期があったため、年降水量は東日本の日本海側、東日本太平洋側、沖縄・奄美でかなり多かった。春と夏に降水量がかなり多かった東海地方では、1946年の統計開始以降、年降水量が1998年と並んで1位タイの多雨となった。

・冬（2023年12月～2024年2月）は全国で気温がかなり高く、日本海側の地方の降雪量は少なかったが、一時的に冬型の気圧配置が強まって寒気が流れ込み、日本海側の地方で大雪となった所もあった。降水量は、東・西日本の日本海側と西日本太平洋側で多い一方、沖縄・奄美で少なかった。日照時間は、寒気の流れ込みが弱かった北・東日本の日本海側と平年に比べ高気圧に覆われて晴れた日が多かった北日本太平洋側が多かった。沖縄・奄美では、寒気の流れ込みが弱かったことに加えて、低気圧や前線の影響を受けにくかったため、降水量が少なく日照時間が多かった。

・春（3月～5月）は、暖かい空気に覆われやすかったため、春の平均気温は北・西日本と沖縄・奄美でかなり高く、東日本でも高かった。特に、南から暖かい空気が流れ込みやすかった4月には、北・東日本と沖縄・奄美では1946年の統計開始以降で4月として1位の記録的な高温となった。降水量は、東日本太平洋側、西日本の日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美ではかなり多かった。日照時間は北日本の日本海側、北日本太平洋側では多く、西日本太平洋側では少なかった。

・夏（6月～8月）は、全国的に暖かい空気に覆われやすく、7～8月は西日本を中心に太平洋高気圧に覆われやすかったため晴れて日射が強かった影響もあり、夏の平均気温は全国的にかなり高かった。一方、降水量は、6～7月の梅雨前線と8月の台風第10号などの影響を受けた東日本太平洋側でかなり多く、西日本の日本海側と西日本太平洋側が多かった。また、低気圧や前線の影響を受けやすかった北日本の日本海側と7月の台風第3号の影響で大雨となった沖縄・奄美でも多かった。日照時間は、東日本太平洋側、西日本の日本海側、西日本太平洋側ではかなり多く、北日本太平洋側、東日本の日本海側でも多かった。

・秋（9月～11月）は、おおむね全国的に暖かい空気に覆われやすかったため、平均気温は全国的にかなり高かった。秋の平均気温平年差は東日本で+2.4℃、西日本で+2.5℃、沖縄・奄美で+1.4℃となり、1946年の統計開始以降、それぞれ秋として1位の高温となった。また、日照時間は、北日本の日本海側と太平洋側でかなり多く、東・西日本の日本海側でも多かった一方、沖縄・奄美では少なかった。降水量は、北日本太平洋側でかなり少な

く、また、東日本太平洋側でも少なかった一方、東日本の日本海側と沖縄・奄美でかなり多く、西日本の日本海側でも多かった。

(2) 地震発生状況

・2024年に国内で震度1以上を観測した地震は3,678回(2023年は2,227回)で、そのうち5弱以上を観測した地震は28回(2022年は8回)であった。

・2024年中に国内で被害を伴った地震は9回(2023年は4回)であった。

(表1) 被害を伴った地震の概要

番号	発生日時	震央地名	震源の深さ	マグニチュード	震度	被害状況
1	1月1日 16:10頃	石川県能登地方	16km	7.6	【震度7】 石川県：輪島市、志賀町	【人的被害】 死者590名 重傷417名 軽傷978名 【住家被害】 全壊6,520棟 半壊23,600棟 一部破損134,520棟
2	3月15日 0:14頃	福島県沖	50km	5.8	【震度5弱】 福島県：川俣町、楡葉町	【人的被害】 軽傷4名
3	3月21日 9:08頃	茨城県南部	46km	5.3	【震度5弱】 栃木県：下野市 埼玉県：加須市	【住家被害】 一部破損10棟
4	4月2日 4:24頃	岩手県沿岸北部	71km	6.0	【震度5弱】 青森県：八戸市、三沢市、 野辺地町、五戸町 岩手県：宮古市、久慈市、 軽米町、普代村、 野田村	【人的被害】 軽傷2名
5	4月3日 8:58頃	台湾付近	23km	7.7	【震度4】 沖縄県	【人的被害】 軽傷2名
6	4月17日 23:14頃	豊後水道	39km	6.6	【震度6弱】 愛媛県：愛南町 高知県：宿毛市	【人的被害】 重傷2名 軽傷12名 【住家被害】

						半壊 8 棟 一部破損 370 棟
7	8 月 8 日 16:42 頃	日向灘	31km	7.1	【震度 6 弱】 宮崎県：日南市	【人的被害】 重傷 3 名 軽傷 11 名 【住家被害】 全壊 1 棟 半壊 4 棟 一部破損 266 棟
8	8 月 9 日 19:57 頃	神奈川県西部	13km	5.3	【震度 5 弱】 神奈川県：厚木市、中井町、 松田町、清川村	【人的被害】 軽傷 3 名 【住家被害】 一部破損 7 棟 【重要施設等の被害】 山北町の事業所において、地震による配管のずれによりアンモニアが漏えい→消防隊の活動は完了、事業所が回収作業を実施（8 月 1 4 日 1 9 時 5 6 分完了）、施設外への流出なし
9	11 月 26 日 22:47 頃	石川県西方沖	7 km	6.6	【震度 5 弱】 石川県：輪島市、志賀町	1/1 石川県能登地方の地震で計上

2 令和 6 年中の大分県内における気象及び災害概況

(1) 気象の概況

- ・1月の天気は、上旬、中旬は気圧の谷や湿った空気などの影響で曇りや雨となる日もあったが、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。下旬は高気圧に覆われて晴れる日もあったが、23日から24日はこの冬一番の強い寒気の影響で北部、西部で大雪となった所があった。気温は、平年より高いか、かなり高かった。降水量は、竹田、蒲江で平年よりかなり少なく、他は少ないか、平年並だった。日照時間は、豊後高田、日田、竹田で平年並、他は平年より多かった。18日は豊後高田で「日最高気温の高い方から」が1月の1位の値を更新した。
- ・2月の天気は、高気圧に覆われて晴れる日もあったが、低気圧や前線、気圧の谷や湿った

空気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もあった。気温は、平年よりかなり高かった。降水量は、佐伯、蒲江で平年より多く、他はかなり多かった。日照時間は、国見、豊後高田、杵築で平年より少なく、他はかなり少なかった19日は九州北部地方（山口県を含む）で「春一番」が吹いた。

- ・3月の天気は、低気圧や前線などの影響で雨の降る日もあったが、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。気温は、平年並か、平年より高かった。降水量は、平年より多いか、かなり多かった。日照時間は、平年並か、平年より多かった。
- ・4月の天気は、高気圧に覆われて晴れる日もあったが、低気圧や前線、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。気温は、平年よりかなり高かった。降水量は、蒲江で平年並、他は平年より多いか、かなり多かった。日照時間は、平年よりかなり少なかった。
- ・5月の天気は、周期的に変化したが、中旬は高気圧に覆われて晴れる日が多く、下旬は大雨となった日があった。気温は、日田、大分で平年より高く、他は平年並か、低かった。降水量は、平年並か、平年より多かった。日照時間は、平年並だった。28日は豊後高田で「日最大10分間降水量」、国見、豊後高田で「日最大1時間降水量」の5月の1位の値を更新した。
- ・6月の天気は、上旬と中旬は高気圧に覆われて晴れる日もあったが、下旬は低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もあった。九州北部地方（山口県を含む）は、17日ごろに梅雨入りしたと見られる。気温は、豊後高田、日田で平年よりかなり高く、他は平年並か、高かった。降水量は、蒲江で平年より多く、他は平年並か、少なかった。日照時間は、平年並か、平年より多かった。
- ・7月の天気は、高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、中旬は梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、月のはじめは大雨となった日もあった。九州北部地方（山口県を含む）は、22日ごろに梅雨明けしたと見られる。気温は、平年より高いか、かなり高かった。降水量は、宇目、蒲江で平年よりかなり少なく、他は平年並か、少なかった。日照時間は、平年より多いか、かなり多かった。
- ・8月の天気は、高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、台風第10号や湿った空気の影響で大雨となった日があった。気温は、平年よりかなり高かった。降水量は、中津、椿ヶ鼻で平年並、他は平年より多いか、かなり多かった。日照時間は、平年より多いか、かなり多かった。
 - ・9月の天気は、前線や湿った空気の影響で雨の降る日があり、大雨となった日もあったが、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。気温は、平年よりかなり高かった。降水量は、平年並か、平年より少ないか、かなり少なかった。日照時間は、蒲江で平年より多く、他はかなり多かった。
- ・10月の天気は、高気圧に覆われて晴れる日もあったが、低気圧や前線、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もあった。気温は、平年よりかなり高かった。降水量は、武蔵で平年より少なく、他は平年並か、多かった。日照時間は、中津で平年より少なく、他はかなり少なかった。19日は中津、豊後高田、耶馬溪、

院内、大分で「日最大10分間降水量」、中津で「日最大1時間降水量」、22日は犬飼で「日最大10分間降水量」の10月の1位の値を更新した。

- 11月の天気は、高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、中旬は低気圧や前線、気圧の谷や湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多く、月のはじめは大雨となった日もあった。気温は、平年より高いか、かなり高かった。降水量は、蒲江で平年より少なく、他は平年並か、多いか、かなり多かった。日照時間は、犬飼、竹田で平年よりかなり少なく、他は平年並か、少なかった。28日に由布岳の初冠雪を観測した。平年（11月29日）より1日早く、昨年（11月18日）より10日遅かった。
- 12月の天気は、気圧の谷、湿った空気や寒気の影響で曇りや雨となる日もあったが、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。気温は、平年並か、平年より低かった。降水量は、日田、佐賀関で平年より少なく、他はかなり少なかった。日照時間は、大分、玖珠で平年より多く、他はかなり多かった。23日は大分地方气象台で初霜と初氷を観測した。初霜は平年（12月8日）より15日遅く、昨年（12月4日）より19日遅かった。初氷は平年（12月15日）より8日遅く、昨年（12月22日）より1日遅かった。
- 大分県を含む九州北部地方の梅雨入りは、6月17日ごろ（平年6月4日ごろ）で、梅雨明けは7月17日ごろ（平年7月19日ごろ）であった。期間降水量は平年比107%であった。
- 台風の発生数は、26個であった。また、台風の接近数（上陸数を含む）は九州北部では1個であった。日本には2個の台風が上陸した。

（2）地震発生状況

- 大分県内で2024年中に震度1以上を観測した地震は61回（2023年は31回）であった。内訳は、震度1が38回（2023年は24回）、震度2が15回（2023年は5回）、震度3が6回（2023年は7回）、震度4が1回（2023年は1回）、震度5弱が1回（2023年は0回）、震度5強以上が0回（2023年は0回）であった。被害地震は2回（2023年は被害なし）。

（気象の概要及び地震の概要は気象庁資料、地震の被害は消防庁資料による。）

3 令和6年中の大分県内における被害状況

(1) 大分県内の個別災害状況

番号	災害の発生期間 災害名	被害の種類			摘要
		人的被害	住家被害	項目別被害額	
1	令和6年4月17日 豊後水道を震源とする地震		半壊 2棟 一部破損 5棟	公立文教施設 198 千円 農林水産業施設 4,624 千円 公共土木施設 440 千円 その他の公共施設 659 千円 計 5,921 千円	
2	令和6年6月30日～7月2日 大雨		半壊 1棟	農林水産業施設 164,918 千円 公共土木施設 2,715,256 千円 計 2,880,174 千円	
3	令和6年8月8日 日向灘を震源とする地震			公共土木施設 181 千円 計 181 千円	
4	令和6年8月28日～30日 令和6年台風10号	軽症者 2名	全壊 2棟 半壊 38棟 一部破損 44棟 床上浸水 98棟 床下浸水 154棟	公立文教施設 302,403 千円 農林水産業施設 15,964,357 千円 公共土木施設 16,955,101 千円 その他の公共施設 168,031 千円 その他 1,354,873 計 34,744,776 千円	

(2) 大分県内の市町村別主要被害状況

①人的被害

(単位:人)

軽症者 2名

②住家被害

(単位:棟)

災 害 名 発生年月日	豊後水道を震源とする地震	大雨	日向灘を震源とする地震	令和6年台風10号	計	
	2024/4/17	2024/6/30~7/2	2024/8/8	2024/8/28~8/30		
(全 壊)						
大 分 市					0	
佐 伯 市				1	1	
竹 田 市				1	1	
(半 壊)						
別 府 市				9	9	
中 津 市				1	1	
日 田 市		1			1	
佐 伯 市	1			3	4	
竹 田 市				2	2	
豊後高田市				20	20	
杵 築 市				2	2	
豊後大野市	1			1	2	
(一 部 破 損)						
大 分 市				1	1	
中 津 市				8	8	
佐 伯 市	5			15	20	
津 久 見 市				2	2	
竹 田 市				2	2	
豊後高田市				5	5	
杵 築 市				1	1	
宇 佐 市				1	1	
国 東 市				9	9	
(床 上 浸 水)						
大 分 市				11	11	
佐 伯 市				43	43	
臼 杵 市				1	1	
豊後高田市				5	5	
杵 築 市				1	1	
由 布 市				26	26	
国 東 市				9	9	
(床 下 浸 水)						
大 分 市				4	4	
別 府 市				4	4	
佐 伯 市				99	99	
臼 杵 市				3	3	
竹 田 市				1	1	
豊後高田市				17	17	
杵 築 市				1	1	
由 布 市				16	16	
国 東 市				9	9	
計	全 壊	0	0	0	2	2
	半 壊	0	1	0	38	39
	一 部 破 損	5	0	0	44	49
	床 上 浸 水	0	0	0	96	96
	床 下 浸 水	0	0	0	154	154

発生年月日		災害名	豊後水道を震源とする地震	大雨	日向灘を震源とする地震	令和6年台風10号	計	
区分			2024/4/17	2024/6/30～7/2	2024/8/8	2024/8/28～8/30		
人的被害	死者	人						
	うち 災害関連死者	人						
	行方不明者	人						
	負傷者	重傷	人					
		軽傷	人				2	2
住家被害	全壊	棟				2	2	
		世帯				2	2	
		人				5	5	
	半壊	棟	2	1		38	41	
		世帯	2	1		40	43	
		人	3	2		68	73	
	一部破損	棟	5			44	49	
		世帯	5			45	50	
		人	9			99	108	
	床上浸水	棟				96	96	
		世帯				96	96	
		人				158	158	
	床下浸水	棟				154	154	
		世帯				180	180	
		人				310	310	
非住家	公共建物	棟						
	その他	棟				28	28	
その他	田	流失・埋没	ha	1		25	26	
		冠水	ha			920	920	
	畑	流失・埋没	ha			3	3	
		冠水	ha			5	5	
	学校	箇所	1			4	5	
	病院	箇所						
	道路	箇所	1	12	2	171	186	
	橋りょう	箇所		1		87	88	
	河川	箇所		38		410	448	
	港湾	箇所				17	17	
	砂防	箇所		3		51	54	
	清掃施設	箇所						
	鉄道不通	箇所						
	被害船舶	隻						
水道	戸				78	2,621	2,699	

発生年月日		災害名	豊後水道を震源とする地震	令和6年6月30日からの大雨	日向灘を震源とする地震	令和6年台風10号	計
区分			2024/4/17	2024/6/30～7/2	2024/8/8	2024/8/28～8/30	
電	話	回線				309	309
電	気	戸		690		3,910	4,600
ガ	ス	戸					
その他	ブロック塀等	箇所					
	農業用水路	箇所	1	12		96	109
	農業用道路	箇所		2		2	4
	頭首工	箇所				15	15
	農道	箇所				37	37
	養殖施設	箇所				1	1
火災発生	建物	件					
	危険物	件					
	その他	件					
り	災世帯数	世帯	2	1		138	141
り	災者数	人	3	2		229	234
公立文教施設	千円		198			302,403	302,601
農林水産業施設	千円		4,624	164,918		15,964,357	16,133,899
公共土木施設	千円		440	2,715,256	181	16,955,101	19,670,978
その他の公共施設	千円		659			168,031	168,690
小	計	千円	5,921	2,880,174	181	33,389,892	36,276,168
	公共施設被害市町村数	団体	1	2	1	11	15
その他	農産被害	千円				541,000	541,000
	林産被害	千円				603,835	603,835
	畜産被害	千円				111,926	111,926
	水産被害	千円				9,862	9,862
	商工被害	千円				74,120	74,120
	その他	千円				14,130	14,130
被害総額	千円		5,921	2,880,174	181	34,744,776	37,631,052
都道府県	設置					8/29	
災害対策本部	解散					8/30	
災害対策本部設置市町村				1	1	8	10
災害救助法適用市町村						18	18
消防職員出動延人数			156	33	59	741	989
消防団員出動延人数			71	164		4,942	5,177